

きくがわ、
だーいすき！



出会い・つながり・未来広がる協働センター

きくせん

協働ガイドブック

市民活動団体紹介
CSR・協働事例紹介



kikucen.net



菊川市市民協働センター

目次

はじめに	3
用語解説・SDGsの取り組み・協働したい分野	4.5

保健・福祉

P

1 NPO法人 傾聴・お話しボランティア	6
2 NPO法人 小規模多機能ホームようこそ	7
3 NPO法人 ハートあんどハート菊川	8
4 NPO法人 ベース・キャンプ	9
5 NPO法人 COCO	10
6 菊川市地域医療を守る会	11
7 菊川市福祉マップづくり委員会	12
8 菊川市ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」	13
9 菊川要約筆記たんぽぽ	14
10 さくらんぼ	15
11 ちょっといい旅	16
12 牧之原生き生きサロン	17
13 ゆうゆうサロン	18

子ども・社会教育・多文化共生

P

14 認定NPO法人 キーパーソン21 チーム静岡	19
15 NPO法人 しずおか	20
16 NPO法人 静岡県教育フォーラム	21
17 NPO法人 生活支援施設かすみ草	22
18 NPO法人 ソヒゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会	23
19 奥横地こどもエコクラブ	24
20 おやじ倶楽部	25
21 菊川市国際交流協会(KIFA)	26
22 菊川少年少女合唱団	27
23 子育てサポーターぽればれ	28
24 子育てサポートりぼん	29
25 スノードロップ菊川	30
26 青少年健全育成市民会議六郷支部	31
27 つながる菊 Café プロジェクト	32
28 ママと子どものための交流会	33
29 やなぎ文庫	34
30 わくわく学習会	35
31 CLUB Dads	36
32 JPCA 家庭教育講座講師会	37

環境・自然・防災

P

33 NPO法人 うまのあと	38
34 認定NPO法人 災害救助犬静岡	39
35 NPO法人 里山再生クラブ	40
36 NPO法人 せんがまち棚田倶楽部	41
37 生き物いっぱい菊川アカデミー	42
38 エアーピックス	43
39 小川端花の会	44
40 加茂地区防災女性の会	45
41 環境菊川野鳥の会	46
42 菊川災害ボランティアコーディネーター	47
43 くわひとつ	48
44 たねあかり	49
45 花咲くあおばだい	50
46 防災士菊川市委員会(ふじのくに防災士菊川支部)	51
47 横地城跡運営協議会	52
48 BRN(バイクレスキューネットワークきくがわ)	53

まちづくり・地域振興

P

49 NPO法人 アートコラールきくがわ	54
50 NPO法人 菊川まちいき	55
51 NPO法人 しずおかビジネス支援パートナーズ	56
52 NPO法人 わかものまのまち	57
53 炎衆北斗TRIBE	58
54 菊川市政を考える会	59
55 菊川だれでも食堂	60
56 菊川地域振興フェスティバル実行委員会(team439)	61
57 菊川 de あえるTV	62
58 菊川ナビゲーター	63
59 きくがわ未来会議	64
60 菊川ライオンズクラブ	65
61 コミセン男の料理	66
62 そばづくりクラブ アグリろくごう	67
63 たんぽぽアート菊川実行委員会	68
64 潮海寺まちづくり推進協議会	69
65 パソコン寺小屋	70
66 琳明書道パフォーマンス部	71
67 FON きくがわ本旅図書室	72

芸術・文化・スポーツ

P

68 NPO法人 菊川市体育協会	73
69 NPO法人 スポーツ・フューチャー	74
70 NPO法人 KFC	75
71 青葉台文化交流の会	76
72 菊川市戦争体験を伝える会	77
73 菊川歴史クラブ	78
74 キクルデツクル	79
75 劇団静岡県史	80
76 CHA 柱レクリエーション	81
77 TOMO☆PROJECT	82

コミュニティ協議会

P

78	内田地区コミュニティ協議会	83
79	小笠東地区コミュニティ協議会	84
80	加茂地区コミュニティ協議会	85
81	河城地区コミュニティ協議会	86
82	町部地区コミュニティ協議会	87
83	西方地区コミュニティ協議会	88
84	平川地区コミュニティ協議会	89
85	みなみやまコミュニティ協議会	90
86	みねだ地域づくり協議会	91
87	横地コミュニティ協議会	92
88	六郷まちづくり協議会	93

企業の社会的責任・CSR

P

89	株式会社アイデア	94
90	株式会社イツワ不動産	95
91	株式会社沖開発	96
92	株式会社落合組	97
93	株式会社小原組	98
94	カスヤ建築株式会社	99
95	株式会社グリーンバード	100
96	グローバルデザインスクール株式会社	101
97	サイノウ塗装株式会社	102
98	日東工業株式会社	103
99	SUS 株式会社	104
100	有限会社トスカル ローソン菊川西方店	
101	税理士法人アップル菊川事務所	
102	あい設計室	
103	菊川文化会館アエル	
104	滝井浩平行政書士事務所	
	菊川市市民協働センター	102.103
	市民団体登録について	104

はじめに

『きくせん協働ガイドブック』は、菊川市を住みよいまちにしようと様々な活動をしている市民活動団体を掲載しています。

また参考事例として、市民活動団体、CSR（企業の社会的責任）や、団体や企業、行政、学校などの協働事例を紹介します。

この冊子をご活用いただき、皆さんの活動をさらに充実・発展させ、よりよいまちづくりを進めていきましょう。

自分に合った活動を見つけよう

「地域のために何かしたい」「ボランティアやまちづくりに関心があるけれど、どうしたらいいの？」と考えている方はいませんか？

まずは、気軽にできること、負担にならないことからやってみましょう。

気軽に始めた活動も、地域の人と活動の話をしたり実践していく中で、どんなことが課題なのか気づき学ぶことができます。

また楽しんで活動に参加することで、一緒に活動する仲間の輪が広がります。

協働のパートナーを見つけよう

経験や立場の違う市民や団体、行政、企業、学校が、協働のパートナーとして同じ目的に向かい協力して活動することで、単独で行うより高い成果をあげたり、新しい公共サービスを生み出すことがあります。また、自分たちが持っていたものの見方や考え方の幅が広がり、その後の活動が充実することも期待できます。

ガイドブック掲載団体へ連絡を取る際のお願い

ガイドブックを見て、興味のある活動や一緒にやってみたい団体などが見つかったら、協働センターにお気軽にお問い合わせください。

*このガイドブックは2023年3月時点で提供された情報を掲載しています。

用語解説

NPO法人（特定非営利活動法人）

社会的な使命を達成することを目的にした、営利を目的としない非営利民間組織のことです。自発的、継続的に活動する法人格のある団体で、会社や公益法人などと同じように法的活動をするためには、所轄庁（静岡県）の認証を受け、法務局で法人の設立登記等の手続きが必要です。

任意団体

同じ目的を持つ人々で地域の身近な問題を考え、自発的に活動する法人格を持たない団体です。一人ひとりの活動が社会的に広がり、共に生き、共に支え合う。豊かで住みやすい社会をつくることにつながります。「やってみたい」という気持ちを大切に、できることから始めていきます。

コミュニティ協議会

市内 11 地区に設立されたコミュニティ組織です。概ね一つの小学校区を枠組みとした地区を基本として組織され、誰でも自由に参加できます。

住民同士が支え合いながら住みよい地域を目指し、地域住民の交流や親睦を図る活動や地域の課題を解決する為の活動など、私たちにとって身近で大切な活動を行っています。

企業のCSR

CSRとは、Corporate Social Responsibility の略。

企業が社会に対して責任を果たし、社会とともに発展していくための活動です。

利益を求めるだけでなく、社会を作っていく仲間の一人として社会的な影響や責任を持ち、世の中が良くなっていくよう努力することです。

SDGs の取り組み

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際社会の共通の目標です。

「誰ひとり取り残されないこと」を目指し、17の目標で構成されています。

ガイドブック掲載のどの団体も、17の項目のいずれかに関わっています。



協働したい分野

活動の分野を、センターでは11のカテゴリーに分類しました。

今後、活動を進めていくうえで、協働相手を見つけたいときにどの団体と協働すれば良いかがひと目でわかります。ひとつの目安としてお使いください。



NPO法人 傾聴・お話しボランティア



活動の目的

「傾聴・お話し」とは、良好な人間関係・信頼関係を構築しながら、自己の温かい思いやり、素直な気持ちで誠実に相手の話に耳を傾け、相手の気持ちに寄り添いじっくりと相手のお話を聞くことです。孤独や不安、恐怖や寂寞（せきばく）、自己の葛藤、悲喜等々、心身的状態に共有、共感して解決していくことを願って活動しています。

活動の内容

高齢者が利用する施設や個人のお宅を訪問し、学校、地域等へも足を運びます。また、敬老会・施設の行事への参加や、定期的な研修なども行っています。

ひとこと
PR

「傾聴」という言葉を耳にする機会が、紙面においても増えてきています。関心をお持ちの方は、ぜひ声を掛けてください。

協働の事例

- ・次世代人材育成事業 中・高・大学生、一般対象
- ・中高生NPO体験セミナーを市民協働センターとの共催で実施



今後協働したい分野



『これからの社会を担っていく子ども達から大人達も、平和に仲良く楽しく』日常生活を営んでいくに当たり、人との関わりの上で心身共に健康的に過ごして頂きたいです。それぞれの違いを受け入れ、「思いやる」心を養い、楽しく自分も大切にすることを構築して頂きたいです。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 傾聴・お話しボランティア
代表者名 | 宮城 すみ江
会員数・会費 | 15人・会費 600円 / 年
主な活動日 | 毎月 第1・3月曜 第3・4火曜
 第1・3水曜 毎金曜
主な活動場所 | 施設、家庭訪問、事務所

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市半済1277番地の10
担当者 | 落合 真弓
TEL | 0537-35-4000 (落合) 080-3060-8624 (宮城)
 ※午前中をお願いします (~12時頃まで)
FAX | 0537-36-5168
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/keichou-ohanashi>



NPO法人 小規模多機能ホーム ようこそ



活動の目的

介護保険制度の枠に縛られず、各々が必要とする個別のニーズに柔軟に対応したいという思いから法人を設立し、福祉サービスを提供しています。

誰もが住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域福祉の実現を目的として活動を行っています。

活動の内容

- ①介護保険に関する事業 居宅介護支援事業、地域密着型通所介護事業、日常生活支援総合事業第一号通所事業
- ②自主事業 介護保険外のデイサービス事業（高齢者・障がい児者・子育て支援）訪問型支援事業（ちょっときてGO）

ひとことPR

住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らす為に地域課題やニーズを一緒に考え、地域における居場所として日常の中で繋がりを持っていきたいと考えています。

協働の事例

- ・菊川市社会福祉協議会との協働（傾聴ボランティア）
- ・菊川市家庭医療センターより医学生の研修受け入れ
- ・菊川市教育委員会を通じ、ボランティア活動体験の受け入れ
- ・中高生NPO体験セミナー

今後協働したい分野



地域のNPOとして地域における支え合い活動、支援体制の構築を図る為の取り組みや連携を図ってまいります。



● 団体情報

名称 | NPO法人 小規模多機能ホーム ようこそ
代表者名 | 伊藤 伊佐子
会員数・会費 | 会員数24人、賛助会員6人・入会金 1,000円
主な活動日 | 日曜～木曜（祝日営業、12/30～1/3休業）
主な活動場所 | 小規模多機能ホーム ようこそ

● 問合せ

住所 | 〒439-0005 菊川市潮海寺150-2
担当者 | 伊藤 伊佐子
TEL | 0537-37-1717 FAX | 0537-37-1716
MAIL | youkoso@ai.tnc.ne.jp
HP | <http://www4.tokai.or.jp/youkoso>



NPO法人 ハートあんどハート菊川



活動の目的

援助が必要な高齢者、障がいをもっている人、その他手助けを必要とする人々が、住民相互の助け合い精神で安心して心豊かに暮らしていくことを目指しています。

活動の内容

- ①介護保険法に基づく居宅サービス事業 居宅介護支援事業
- ②助け合い在宅支援事業（家事援助及び介護援助） ③助け合い子育て支援事業
- ④地域ふれあい事業及び地域貢献事業 ⑤研修啓発その他、目的を達成するために必要な事業

ひとこと PR

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるためのお手伝いをしています。家庭的な雰囲気の中で、人と人との心のつながりを大切にします。ともに助け合い、支え合う社会を目指し、温かい“まごころサービス”を提供しています。

協働の事例

- ・(株)沖開発より委託事業で、一人暮らしの障がい者や高齢者の片づけ支援を行う「NPO家の中片付け隊」の実施
- ・六郷地区センターを中心に地域ふれあい、地域貢献事業
- ・居場所カフェの運営〈居場所カフェここくるオープン予定〉

今後協働したい分野



- ・福祉に関連する企業やNPO法人と連携を図ることで、さらに活動を発展させていきたいです。
- ・六郷地区センター（六郷地区まちづくり協議会に加入）を中心とした活動に協力、参加していきたいです。



● 団体情報

名 称 | NPO法人 ハートあんどハート菊川
 代表者名 | 沖美保子
 会員数・会費 | 30人・会費 1,000円/年
 主な活動日 | 月曜～金曜
 主な活動場所 | 菊川市とその近郊

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済6-1
 担当者 | 沖美保子
 T E L | 0537-35-8070 F A X | 0537-35-5696
 M A I L | haatoant@abeam.ocn.ne.jp
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/heart-and-heart>



NPO法人 ベース・キャンプ



活動の目的

様々な障がいや病気などのハンディキャップによって、しばらく職場を離れている方たちに、共に働き訓練を行う場を提供し、就職と生活の支援をしています。
また、それによって『共に歩む社会』の創出に寄与することを目的に活動しています。

活動の内容

就労訓練の場として、就労継続支援B型事業所と就労移行支援事業所を運営しています。ここでは、就労を目指している障がいを持った方たちが、毎日作業に取り組むと共に、企業見学や、施設外実習、余暇を楽しむレクリエーション等を通して、地域で生きていく力を伸ばしていく活動を行っています。

ひとこと PR

私たちは当事者にあった企業を探す、引き合わせる、お互いを理解しあい、末永い見守りを続ける活動を積極的に行い、関係機関と連携し、障がい者の社会参加の場を広げる活動を展開しています。

協働の事例

菊川市役所から、ラベル添付等作業委託事業を受託しました。

この事業は市役所内の人件費削減と、障害者優先調達推進法の目標値向上を目指した取り組みです。



今後協働したい分野



当事者の皆さんが社会に出て行く力を育み、自信を高められるような活動の場を求めています。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 ベース・キャンプ
 代表者名 | 杉山広美
 会員数・会費 | 20人・会費 1,000円 / 年
 主な活動日 | 月曜～金曜 9:00～17:00
 主な活動場所 | 菊川市加茂 (就労移行支援)
 掛川市日坂 (就労継続支援B型)

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂5995
 担当者 | 杉山広美
 T E L | 090-2774-5951
 M A I L | base.camp@orion.ocn.ne.jp
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/base-camp>



NPO法人 COCO



活動の目的

障がい者の自立に向けての支援などを行い、誰もが地域で安心して生活できるまちづくりを目指しています。
また、障がい者に限らず、困りごとを抱えている人々と連携し、地域で生き生きと暮らせる社会を目指します。

活動の内容

障がい者の自立に向けての支援など

- ・地域のホットステーション「となりのCOCO」の運営
- ・相談支援、情報収集、ランチミーティング、映画上映会、交流会の開催
- ・図書コーナー & 黒板の活用

ひとこと
PR

コロナ感染が落ち着いたなら、ちっちゃなサロンを開きたいです。誰かと話すだけで、ヒントをもらえることも・・・。

協働の事例

- ・COCOにかかわる人や市民団体と一緒に花見や焼き芋会を開催。近況報告や困っていることの聞き取りなどを行う。
- ・中高生NPO体験セミナー

今後協働したい分野



誰もが孤立することなく、地域で支え合える関係を、一緒に考え活動できる団体と協働をお願いします。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 COCO
 代表者名 | 溝口千津子
 会員数・会費 | 10人・会費 1,000円 / 年
 主な活動日 | 不定期
 主な活動場所 | ぞうさん企業組合 事務所隣

● 問合せ

住 所 | 〒439-0011 菊川市仲島1丁目12番地の1
 担当者 | 溝口千津子
 T E L | 0537-35-8303/0537-36-5482(月～金日中)
 MAIL | yasubei@cy.tnc.ne.jp
 H P | [https:// www.kikucen.net/single-post/coco](https://www.kikucen.net/single-post/coco)



菊川市地域医療を守る会



活動の目的

この会は、地域住民が安心して暮らせる地域にするために、住民が主体となって医療、保健、福祉、介護のつながりを育てることを目的としています。

活動の内容

- ①地域住民と医療・保健・福祉・介護などの関係機関を対象とした懇談会、学習会、研修会の開催
- ②会員の勉強会の開催
- ③地域医療に関する広報活動
- ④その他本会の目的達成のために必要な事業

ひとこと PR

この地域のことや介護に関すること、元気で長生きするための情報など、出前講座などを通じて、多くの方に知っていただきたいと思います。
また、医療従事者の皆さまへの感謝のメッセージも届けていきます。

協働の事例

コロナ禍でも市民の命を守るために働いてくださる医療従事者の皆さま（小笠医師会、菊川市立総合病院、菊川市家庭医療センター）に対して、感謝のメッセージを届ける。



今後協働したい分野



地域医療を支援する活動を行うにあたり、健康づくりや介護予防に関する取り組みと連携することは重要です。また、介護に関する事業や団体と協力することで、在宅療養中の方や認知症の方、介護している家族の支援につなげていきたいです。

● 団体情報

名 称 | 菊川市地域医療を守る会
代表者名 | 山田 勇
会員数・会費 | 175人（令和4年12月末現在）
会費 正会員 500円 / 年 賛助会員 1,000円 / 年
主な活動日 | 毎月第1水曜・その他随時
(定例役員会) (出前講座等のイベント)
主な活動場所 | 菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」
(役員定例会)

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済1865（プラザけやき内 健康づくり課）
担当者 | 菊川市地域医療を守る会（健康づくり課）
TEL | 0537-37-1112 FAX | 0537-37-1113
MAIL | kenkou@city.kikugawa.shizuoka.jp
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/chiiki-iryuu>



菊川市福祉マップづくり委員会



活動の目的

「誰もが安心して住みやすいまち」になるように、障がい者や高齢者等の方の利用に配慮し外出される際に役立つ、菊川市内の病院や施設等のマップづくりをします。

活動の内容

- 「福祉マップきくがわ」「トイレマップ」の発行
 - ・施設や病院、商店の入り口や場内の段差の有無や入口・通路の幅、トイレの状況など点検し発行。
- 「福祉マップきくがわ」「トイレマップ」第2弾発行に向けて！
 - ・新しい公共施設や観光施設、商店が出来ると無理がない範囲で点検活動に出かける。
- 福祉学習 ○ ふれあい広場参加「車いす体験」

ひとこと PR

“誰にもやさしいまちづくり”をキーワードに活動を続けています。「福祉マップ第2弾」が発行できるように頑張っています。人手が必要な活動です。あなたも私達と一緒に、菊川のまちを歩いてみませんか？

協働の事例

- ・福祉学習
- ・ふれあい広場参加



今後協働したい分野



誰もが住みやすいまちになっているのか皆さんと一緒に考えてみたいです。

● 団体情報

名 称 | 菊川市福祉マップづくり委員会
代 表 者 名 | 鈴木 貴裕
会員数・会費 | 10人・会費なし
主な活動日 | 毎月第4土曜 午前中
主な活動場所 | 菊川市内 / 定例会：プラザけやき

● 問合せ

住 所 | 〒439-0037 菊川市西方1227
〒439-0018 菊川市半済1865 (社会福祉協議会)
担当者 | 鈴木 貴裕、社会福祉協議会 (佐野)
T E L | 0537-35-3724 F A X | 0537-35-3202 (社協)
M A I L | suzutakabou@gmail.com
H P | <http://takahoumu.web.fc2.com/>





活動の目的

菊川市内のボランティア団体及び個人の活動を尊重しながら、研修・情報交換・連絡調整を行い、ボランティア活動と住みよいまちづくりの推進をはかることを目的に、平成11年9月に設立しました。

活動の内容

- ① 地域にあるボランティア活動グループとの情報交換
- ② ボランティア交流会
- ③ 他市町視察研修会
- ④ ふれあい広場への協力
- ⑤ 役員会、理事会の開催
- ⑥ 各グループとの提携・協力支援（ゆう & あい）通信の発行
- ⑦ PR 育成活動
- ⑧ ボランティアセンターへの運営協力
- ⑨ [災害ボランティア支援本部] 立ち上げに関する支援

ひとこと PR

市内で活動しているボランティアグループで未加入の皆さん、ぜひ菊川市ボランティア連絡協議会「ゆう & あい」に加入しませんか。ボランティアグループの横のつながりで、菊川市のボランティア活動を盛り上げていきましょう。

協働の事例

【助成事業】日本赤十字社の助成により地域ボランティア活動グループとの情報交換やボランティア交流会を実施

【協賛】社会福祉協議会の協賛により講演会を実施



今後協働したい分野



活動メンバー募集のため。（主に旧小笠町地区の方を募集したいです）

● 団体情報

名 称 | 菊川市ボランティア連絡協議会「ゆう & あい菊川」
代 表 者 名 | 井伊谷 藤雄
会員数・会費 | 12団体・1個人 会費 10名以上団体：2,000円
9人以下団体：1,000円 個人：500円
主 な 活 動 日 | 2ヶ月に1回 ※日程は都度相談
主 な 活 動 場 所 | 菊川市社会福祉協議会ボランティアセンター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済1865（社会福祉協議会）
担 当 者 | 井伊谷 藤雄
T E L | 0537-35-3724（社協） F A X | 0537-35-3202（社協）
M A I L | iiya@quartz.ocn.ne.jp
H P | <https://www.kikucen.net/single-post/yu-and-ai>



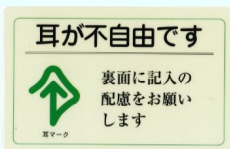
菊川要約筆記たんぽぽ



活動の目的

1. 耳が不自由な人（特に難聴者・中途失聴者）との交流を図り、話の内容を書いて伝える「要約筆記」があることを広めます。
2. 聞こえの不自由さや困難を人々に理解してもらい、聞こえなくても安心して暮らせる社会を目指します。

活動の内容



- ・ 定例会では、耳の不自由な人が安心して参加できる場であるよう、すべての会話をOHCやノートテイクで表しています。また、耳が不自由なことを表す「耳マーク」の普及を図るため、公的機関、医院等へ協力をお願いします。
- ・ 「耳が不自由です」と書かれた耳マークシール・カードを無料配布していますので、菊川市役所福祉課（プラザけやき）までお問合せください。

ひとこと PR

聞こえなくて困っている人には書いて伝えてください。皆さんが紙とペンでコミュニケーションを取ってくだされば、難聴者や中途失聴者は安心して生活ができます。

協働の事例

聞こえのサポート講座：2019年6月から9月まで全6回
特定非営利活動法人静岡県中途失聴・難聴者協会と開催。

今後協働したい分野



聞こえに不自由をされている方が聞こえる方と同じように社会参加できるよう、市民の皆さんにどうすれば共に活動ができるか等の対応方法を知ってほしいです。



★ 菊川市では要約筆記者が不足しています。文字を書くことが好きな方は手書きで、パソコン入力が得意な方はパソコンで要約筆記者として活動できます。厚生労働省のカリキュラムで養成を受け、認定試験に合格した方は、静岡県と菊川市に登録して活動することになります。ぜひ挑戦して要約筆記者になってください。

● 団体情報

名 称 | 菊川要約筆記たんぽぽ

代 表 者 名 | 大庭ひろみ

会 員 数 ・ 会 費 | 8人 ・ 会費 1,000円 / 年

主 な 活 動 日 | 毎月第2月曜 9:30～11:30 (祭日の場合は変更)

主 な 活 動 場 所 | プラザけやき

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済1865 (社会福祉協議会)

担 当 者 | 社会福祉協議会 ボランティアセンター

T E L | 0537-35-3724 (社協) F A X | 0537-35-3202 (社協)

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/tanpopo>



さくらんぼ



視覚障がい者への理解活動（アイマスク体験）

活動の目的

障がい者（児）が地域で心豊かに健康で暮らしていくための支援活動を行います。

- ・交流を通して相互の親睦を図り、信頼の絆を結びます。
- ・誰にもやさしい安心・安全・ノーマライゼーションのまちづくり。

活動の内容

- ・菊川市視覚障害者部会と連携した研修会や交流会
- ・障がい者（児）の移動介助、食事介助、見守りなど
- ・福祉についての学習会、健康づくり講座等の企画・参加
- ・社会福祉協議会や障がい者施設などのイベント参加、協力

ひとこと PR

“メンバーを募集しています。”障がい者（児）が住み慣れたこの地で安心して暮らせるよう温かいつながりに参加してください。

協働の事例

- ・視覚障害者部会の年間行事に合わせて活動しています
- ・草笛の会のイベントに参加し、利用者支援などを行っています



今後協働したい分野



障害を持つ方々との協働により、住みやすい安全なまちづくりに提案・協力していきたいです。

● 団体情報

名 称 | さくらんぼ
代表者名 | 横山 勇
会員数・会費 | 8人・会費 1,000円 / 年
主な活動日 | 月1回程度
主な活動場所 | プラザけやきを中心として市内外

● 問合せ

住 所 | 〒439-0034 菊川市下内田1366-1
担当者 | 横山 勇
TEL・FAX | 0537-35-4719
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/sakuranbo>



ちょっといい旅



活動の目的

高齢者外出支援活動としてバス旅行を企画しています。
バスを貸しきることにより、トイレや身体に不安を持った方に合わせ、無理の無い範囲で旅行を楽しんでもらうことを目的としています。

活動の内容

初詣・お花見・グルメ旅行・紅葉等、四季の移り変わりに合わせ日帰りバス旅行を企画。
身体に不安のある方も安心して参加でき、車内でのゲーム等を通して親睦を深め、年4～5回の参加の案内を配布しています。

ひとこと PR

コロナ禍の中、旅行の実現が難しい中、グランドゴルフ開催、ブドウの産地への直接注文を実施しています。今後参加希望者が菊川市のどこからでも乗り降りできる旅行にしたいと思っています。ぜひご連絡ください。

協働の事例

- ・ 社会福祉協議会の地域福祉活動支援助成
- ・ 各地区の老人の集まりの会にも年数回の旅行

今後協働したい分野



少しでも健康なら外に飛び出して欲しいから。

参加したいと思った方は、おひとりでもお友達同士でもご連絡ください！



● 団体情報

名 称 | ちょっといい旅

代表者名 | 戸塚 正

会員数・会費 | 150人・会費は各旅行への参加費

主な活動日 | 年4～5回

主な活動場所 | 西方地区センターにて、
バス会社と打ち合わせ・企画・募集

● 問合せ

住 所 | 〒439-0037 菊川市西方4572-1

担当者 | 戸塚 正

T E L | 0537-35-0515・090-9893-6109

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/chottoitabi>



牧之原生き生きサロン



活動の目的

地域のお年寄りが家にこもることなく、同じ楽しみを共有しコミュニケーションを図ります。

月に1回、健康体操や健康講座、婦人の家の清掃などを通じ、ふれあいの場を提供し、生きがいのサポートを行います。

活動の内容

健康体操、健康講座、出前講座、交通教室、クリスマス会、視察研修、お楽しみ旅行、牧之原小学校3年生との交流会、毎月第3金曜日は布ぞうり作り

ひとこと PR

コロナ禍の中で、お年寄りの行き場がなくなっている状態は深刻です。感染対策を行ったうえで、月1回時間を短縮してでも集まる場所を作ることは、とても重要なことではないでしょうか。

協働の事例

消防講座：消防本部の方から身近に実際あったお話を興味深く聞くことが出来ました。

いざという時の防災意識は繰り返し聞くことがお年寄りにとって大切なことです。



今後協働したい分野



消防に関する情報を知ることで防災力が高まるでしょう。決して「忘災」であってはならないと…そのためにも消防署と協働でお話を聞く機会を続けていきたいと考えています。

● 団体情報

名 称 | 牧之原生き生きサロン

代表者名 | 杉浦朝太郎

会員数・会費 | 26名・会費 2,500円 / 年

主な活動日 | 毎月15日 (基本)

学校関係は日程が変わる時があります。

主な活動場所 | 牧之原農村婦人の家

● 問合せ

住 所 | 〒439-0015 菊川市牧之原227-5

担当者 | 和田悦子

TEL・FAX | 0548-27-2838

MAIL | makinohara-c.c@nifty.com

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/makinohara-ikiikisalon>

makinohara-ikiikisalon



ゆうゆうサロン



輪投げ大会
チームで高得点狙います！

活動の目的

“地域の福祉は地域の手で”健康・生きがい・友だちづくり。
地域の高齢者が健康で心豊かに過ごしていただくため、相互扶助の心を育み、安心と信頼の地域づくりを目指した高齢者の楽しいサロンです。

活動の内容

加茂地区センターで毎週水曜日、9時30分から13時まで開催
血圧測定、健康体操、レクリエーションなど会員が毎週ローテーションで企画運営、園児や小学生との交流会、外部の講師による講座、毎年恒例の春のお花見会など

ひとこと PR

“ボランティア会員、高齢者会員を募集しています”
外部のボランティア団体や園児、小学生と積極的に交流をおこない、会場にはいつも明るい笑い声が響いています。ご参加お待ちしております！

協働の事例

- ・菊川市社会福祉協議会（研修費等の助成）
- ・コミュニティ協議会（サロン運営費や講師謝礼等の助成）
- ・おおぞら認定こども園、加茂小学校（サロン交流会に園児や小学生が参加）
- ・地域の文化祭への協力や作品出品

今後協働したい分野



加茂地区の歴史を学ぶ講座

会員も高齢化になりつつあり、いつまでも元気で地域活動、サロン活動を続けていきたいです。

● 団体情報

名 称 | ゆうゆうサロン
代表者名 | 吉田利江
会員数・会費 | 15人・会費 1,000円 / 年
主な活動日 | 毎週水曜 9:30～13:00
主な活動場所 | 加茂地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂4875
担当者 | 吉田利江
TEL | 0537-36-1400
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/yuyu-salon>





活動の目的

- ・一人ひとりに「わくわくして動き出さずにはいられない原動力」に気づいてもらうこと
- ・一人ひとりが自分の力を発揮し、まわりの人たちと協働のコミュニケーションを取りながらみんなが輝く社会にしていけること

活動の内容

- ・わくわくエンジン®を引き出すための具体的なプログラムを、行政や企業、他のNPO団体と協力して学校や地域で実施すること
- ・プログラム実施後のわくわくエンジン®を軸とした様々な活動に協力すること
- ・説明会や講演会などで「わくわくエンジン®」のことを知ってもらうこと

ひとこと PR

必ずだれの中にも「わくわくして動き出さずにはいられない原動力」があります。それに気づいていきいきと生きてほしい。一人ひとりの幸せが新しい社会をつくる大きな力になります。

協働の事例

菊川市市民協働センター主催の「中高生NPO体験セミナー事前学習会」、森町社会福祉協議会の「中高生ボランティア体験入門講座」、富士市立富士川第二小学校、富士市立元吉原小学校でのプログラム実施。



今後協働したい分野



菊川市市民協働センターや市内で様々な活動をされている団体と協力し、「まちづくり」の活動に参加したいです。

● 団体情報

名 称 | 認定NPO法人 キーパーソン21 チーム静岡
代表者名 | 勝又 健介
会員数・会費 | 18人 (全国で456人)
個人10,000円、非営利組織10,000円 (1口以上)、営利組織10,000円 (3口以上)
主な活動日 | 土・日 ※平日活動もあり (不定期)
主な活動場所 | 静岡県内

● 問合せ

住 所 | 〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東2-907-25
ハイツ武蔵小杉704 (本部事務局)
担当者 | 勝又 健介
TEL | 090-4188-9042
MAIL | kp21.kenken@fuji.tnc.ne.jp
HP | <http://www.keyperson21.org/>



NPO法人 しずおか



古民家カフェ（R3年4月開設）と癒しの空間

活動の目的

人と人が共に生き、みんながいきいきと生活できるように、コミュニティ作りや社会教育事業を行い、人にやさしい地域社会の形成と生涯教育の推進に寄与します。

活動の内容

- ①障がい者100人サポートプロジェクト
- ②友達づくりの場・学びの場・癒しの場の企画
しずおか未来ファーム・古民家カフェ / 「アトリエMIRAI」
MINIROBOプラザ（施設協力） / スクール未来 / ボランティアサークル【ミニハーブ等演奏】
- ③インクルージョン教育に関する調査・研究 ④不登校・発達障がい等に対する相談室

ひとこと PR

NPO法人しずおかは、成長を支える憩いと学びの場を提供します。不登校・発達障がい等の児童生徒に対しての相談を行っています。また、住み慣れた地域でその人らしく生活できるように就労支援をしています。人と人が共に生きる・人と自然が共に生きる「インクルージョン」社会の実現に向けて活動をしています。

協働の事例

「障がいのある方の働く」をサポートするプロジェクトを立ち上げ3年半。その間、各企業と多岐にわたり打合せを行うと共に連携を図り、7社8名の就職が決まり、現在も継続した就職が出来ている。今後も各企業と連携を図り、協働で就職活動を応援したい。

今後協働したい分野



今後も連携事業を継続し、さらに発展させていきたいです。



音楽サークル施設訪問

● 団体情報

名 称 | NPO法人 しずおか
代表者名 | 進士友紀子
会員数・会費 | 会員30人・会費なし
主な活動日 | 月～金曜 10:00～17:00
主な活動場所 | NPO法人 しずおか「しずおか教育研究所」

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市本所1105-1
担当者 | 飯嶋 長雄
TEL | 0537-36-6662
MAIL | info@o-the.co.jp
HP | <https://nposhizu.com>



NPO法人 静岡県教育フォーラム



活動の目的

青少年を取り巻く諸問題に総合的に取り組み、健全な成長を促すことを目的とします。多様性を尊重し、認め合う社会をめざしています。全国でも5本の指に入る外国籍集住都市の菊川市で、地域の方と交流を図り多文化共生をめざしています。

活動の内容

- ① 定住外国人児童生徒就学促進事業（虹の架け橋菊川小笠教室）
- ② 不登校・ひきこもりの本人または保護者へのカウンセリング
- ③ カウンセラーの育成
- ④ 野外活動等の体験学習
- ⑤ 健全育成に関する相談会・講演会の開催

ひとこと
PR

全ての人が個性や能力を活かして、自己実現を図ることができる社会の構築をめざして支援しています！

協働の事例

いじめ・不登校の実態調査及びその解消事業、小笠地区定住外国人の子ども就学支援。

【委託事業】虹の架け橋菊川小笠教室

今後協働したい分野



地域の小中学生と交流できる行事、不登校・ひきこもり等の相談・対応事業。



● 団体情報

名 称 | NPO法人 静岡県教育フォーラム

代表者名 | 山下泰孝

会員数・会費 | 12人・会費 12,000円 / 年

主な活動日 | 月～土曜および祝日

主な活動場所 | 藤枝市・菊川市を中心とした静岡県内

【虹の架け橋 菊川小笠教室】

〒437-1514 菊川市下平川6269 担当者：土井弘美 TEL・FAX | 0537-29-5754

● 問合せ

住 所 | 〒426-0082 藤枝市瀬古3丁目11番2号

担当者 | 山下泰孝

TEL | 054-644-1304 FAX | 054-643-3852

MAIL | yamashita@higeguma.com

H P | <http://s-openschool.com/>



NPO法人 生活支援施設かすみ草



かすみ草



活動の目的

子ども、子育て中のお父さん、お母さん及び障がい者に対して、子育て支援に関する事業を行うことで、すべての人々が健やかに暮らせる地域社会づくりと福祉の増進に寄与します。

活動の内容

- 子育て支援（認可外保育施設）
託児（一時・月極）0歳～就学前
学童保育（一時保育・月極保育）1～6年生【下校時刻に学校へ迎えに行きます。】

ひとこと PR

家庭的な雰囲気の中で過ごすことで、子どもの心に落ち着きを持たせ、子どもがお年寄りに対する優しさの体験を通して、愛情あふれる人に育つことを願っています。

協働の事例

- ・菊川市市民協働センターとの共催で、中高生NPO体験セミナーを実施
- ・市内中学校の職場体験学習の受け入れ



学童（学習室）

今後協働したい分野



子育てに関わる団体と情報交換がしたいです。

● 団体情報

名称 | NPO法人 生活支援施設かすみ草
代表者名 | 高塚和彦
会員数・会費 | 15人・会費なし
主な活動日 | 月～土曜 7:30～18:00
主な活動場所 | 生活支援施設かすみ草

● 問合せ

住所 | 〒439-0031 菊川市加茂4709（生活支援施設かすみ草）
担当者 | 高塚和彦
TEL・FAX | 0537-35-8530
MAIL | kasumisou-kamo@po4.across.or.jp
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/kasumisou>





活動の目的

菊川市近郊に住む外国人（多くはブラジル人）に対して日本で生活する上で必要不可欠な日本語習得のための「日本語教室」を開催。また、文化交流事業として、「習字・そろばん・折り紙」など体験を通して日本文化やブラジル文化を理解し、交流を深める活動をおこなっています。

活動の内容

- (1) 日本語教育事業「子どものための日本語教室」「大人のための日本語教室（能力試験対策）」
「日本の学校に通う子どものためのポルトガル語教室」を開催。
 - (2) 文化交流事業「フェスタジュニーナ（6月祭り）」「ブラジルフェスティバル（9月祭り）」等
日本人との交流事業を開催。
- その他 「空手教室」「サッカークラブ」「ダンス教室（サンバ・ジャズ・バレエなど）」を開講。

ひとこと PR

ブラジル人の子どもたちは好奇心いっぱい！ぜひ一緒に活動できることがあればいつでも声をかけてください。どこへでも出かけていきます。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業「フェスタジュニーナ」など
- ・文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の受託
- ・静岡県国際交流協会より、日本語教師の講師料等の助成

今後協働したい分野



これまでに行ってきた事業を継続しながら、新たに多くのグループ(個人)とも関わりながら事業を発展させていきたいです。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 ソヒゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会
 代表者名 | ルビオダ ロシャ マルシア
 会員数・会費 | 80人・会費 3,000円/年
 主な活動日 | 通年
 主な活動場所 | 菊川市赤土1107-3

● 問合せ

住 所 | 〒437-1507 菊川市赤土1107-3
 担当者 | ルビオダ ロシャ マルシア
 TEL | 0537-73-6847 FAX | 0537-73-6848
 MAIL | sorrisodecrianca@outlook.com
 HP | <http://sorriso-crianca.webnode.com.br/>



奥横地こどもエコクラブ



活動の目的

地域の保安全管理をして、未来のある子どもたちに美しい自然を残す活動をおこなっています。

活動の内容

- ・あさがおの苗植付け体験、棚づくり、ひまわりの種まき、コスモスの種まき
- ・地域の川に住んでいる魚介類の生息観察
- ・奥横地川の水質測定
- ・チューリップ球根の植付け体験

ひとこと PR

地域の皆さんと楽しむことを一番に、活動を通して地域の伝統、食文化の伝承を行っていきたいと考えています。

協働の事例

- ・自治会の市内一斉清掃に参加
- ・あさがおの苗、植付け体験、棚づくり
- ・ひまわりの種まき、コスモスの種まき
- ・地域の川に住んでいる魚介類の生息観察
- ・奥横地川の水質調査
- ・チューリップ球根の植付け体験、土壌整備 年4～5回

今後協働したい分野



自然の中でエコ遊びが出るような環境づくりや、子ども達に自然と人が共存できる大切さを習得させたいです。



● 団体情報

名称 | 奥横地こどもエコクラブ
代表者名 | 大石 幸雄
会員数・会費 | 42人 (子ども18人、サポーター22人) ・会費なし
主な活動日 | 年5回 (自治会の一斉清掃に参加)
主な活動場所 | 菊川市奥横地内

● 問合せ

住所 | 〒439-0022 菊川市東横地3658-5
担当者 | 大石 幸雄
TEL | 090-5613-1409 ※15時以降にお願いします
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/kodomo-ecoclub>



おやじ倶楽部



活動の目的

「おやじ」の背中を見て育ってきた時代と比べると「おやじ」の威厳が低下していると言われる昨今です。そんな中「おやじ」でなければできないような活動を通じて親子のふれあい及び地域とのコミュニケーションを深めます。

活動の内容

- ・親子水鉄砲づくり&水鉄砲大会（7月・8月）
- ・親子ふれあいサイクリング&フィッシング（9月）
- ・子育てフォーラム（11月）
- ・親子ふれあいスキー&雪遊びツアー（小谷村との交流）（3月）

ひとこと PR

子どもたちが主役の「おやじ」ならではの活動を通じて地域の「おっせかいなおやじ」を目指します。

協働の事例

アエル主催の「アエル子どもサマーフェスティバル」に協力し、「親子水鉄砲づくり」体験教室を開催。（昔ながらの竹製水鉄砲づくりです。）



今後協働したい分野



季節ごとの遊びを通して、子ども同士の交流、世代間を超えた交流を行い、自然との触れ合いも大切にしたい。世代間を超えての交流を深めるため、地域子ども会やコミュニティ協議会と協働で事業を行いたいです。

● 団体情報

名 称 | おやじ倶楽部
代 表 者 名 | 伊藤 彰彦
会 員 数 ・ 会 費 | 14人 ・ 会費なし
主 な 活 動 日 | 定例会1回 / 月 イベント実施7・8・9・3月
主 な 活 動 場 所 | 六郷地区センター、アエル、菊川運動公園、
長野県小谷村

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市本所2406
担 当 者 | 事務長 杉山 春男
T E L ・ F A X | 0537-35-3459
M A I L | rokugou-chiku.c@nifty.com
H P | <https://www.kikucen.net/single-post/oyajiclub>



菊川市国際交流協会（KIFA）



料理教室（インド料理）

活動の目的

市民レベルでの国際交流を通して、相互理解や友好親善、地域の国際化、多文化共生の推進を目指しています。

活動の内容

4つの部会に分かれて活動しています。定例会：毎月第2火曜

- ①日本語教育部会 日本語教室を開き、外国人市民を支援
- ②海外交流部会 ハワイの中学生受入れや市内中学生等のハワイ派遣（隔年実施）
- ③交流イベント部会 ひなまつり、クリスマス会、ふれあいウォーキング等の国際交流イベントの開催
- ④支援・情報部会 広報活動 募金活動等

ひとこと PR

当協会の活動にご賛同・ご参加いただける会員（個人・賛助）を募集しています。国際交流に関心のある方はぜひ一緒に活動しましょう！

協働の事例

市内中学生の語学力向上や国際的視野をもつ人材育成を目的に、市内中学校や有志家庭に協力していただき、隔年でハワイの中学生受入れを行う。また菊川市から補助金を頂いて、市内中学生等のハワイ派遣事業を隔年実施。

今後協働したい分野



近隣市町の国際交流協会と連携を図っていきたいです。



笹間古民家カフェ訪問

● 団体情報

名 称 | 菊川市国際交流協会（KIFA）

代表者名 | 中島るり子

会員数・会費 | 個人会員 21人、賛助会員 8社

会費 個人会員 2,000円 / 年、賛助会員 5,000円 / 年

主な活動日 | 定例会：毎月第2火曜

主な活動場所 | 市内

● 問合せ

住 所 | 〒439-8650 菊川市堀之内61番地
(菊川市役所地域支援課市民協働係)

担当者 | 近江 賢市

T E L | 0537-35-0925 F A X | 0537-35-0977

MAIL | tabunka@city.kikugawa.shizuoka.jp

H P | <https://kikukyokai.exblog.jp>



菊川少年少女合唱団



活動の目的

くちびるに歌を 心に太陽を
歌の歌詞、曲、表現を通して、仲間との協調性や自己の成長を育みます。
市内外のイベントに参加することで、地域の人たちとのふれあい、喜びの共有、自己肯定感を高めます。

活動の内容

発声練習や伸びやかな声を出す為の体操など、歌が上手になるための丁寧な指導をしています。
童謡、合唱曲、個人発表曲など色々な歌の練習をしています。
地域のイベントに参加して地域の活動に貢献しています。

ひとこと PR

練習はいつでも見学可能です。歌う基本から学びながら、合唱作りが楽しめます。
どなたでも参加できますので、合唱に興味のある方は是非一緒に歌いましょう。

協働の事例

- ・ 5月 掛川けつとら市
- ・ 7月 パワフルジャンプ菊川
- ・ 8月 夏休み体験講座「合唱団と歌おう」・掛川合唱祭
- ・ 9月 お月見コンサート・各地区敬老会
- ・ 11月 菊川市文化祭・嶺田会館祭・童謡唱歌フェスティバル
- ・ 2月 グリーンガーデンコンサート

今後協働したい分野



歌を身近に感じるまちにしたいと思っています。毎年菊川市文化祭やコンサートの他、地区の敬老会などにも参加しています。小さな子からお年寄りまで、合唱団の歌声が励みになったり癒しになれば嬉しいです。

● 団体情報

名 称 | 菊川少年少女合唱団
代表者名 | 鶴見京子
会員数・会費 | 13人・会費 1,000円/年
主な活動日 | 毎週金曜日 19:30~21:00
主な活動場所 | 町部地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒438-0086 磐田市見付2510-13
担当者 | 鶴見京子
TEL | 090-6088-8258 FAX | 0538-36-6818
MAIL | mrshippoartbox@gmail.com
HP | <http://kikubggashodan.hamazo.tv/>



子育てサポーターぽれぽれ



活動の目的

心豊かで楽しい子育てができるよう子育て中のママ、ご家族を支援、応援すると共に乳幼児期からの子ども達の育ちの中の問題解決のお手伝いをします。地域と連携した子育て支援や持続可能なまちづくりの提案など、菊川市がみんなで子育てするまち・子育てしやすいまち・子育てしたいまちになるよう活動をしています。近隣市町の子育て支援団体とも連携し地域で子育てをする環境を創ります。

活動の内容

- ぽれぽれサロン（ママヨガサロン） ■子ども食堂 ※赤い羽根共同募金受配事業 ■食育
- 地域連携・持続可能なまちづくり（きくがわおんぱく・まめまめマーケット・パワフルジャンプ・朝市等）
- ママ・パパの活動支援 ■子育て情報提供（幼保紹介冊子だに・だら・ら発行） ■不登校・発達障害お話し会
- 長期休み学習会 ■防災意識の向上 ■他団体との共催事業 映画会・講演会等の支援

ひとこと PR

「ポレポレ」はスワヒリ語で「ゆっくりゆっくり」という意味です。子育てグループ活動をしてみたい方、一緒にボランティアをしてくださる方、イベントのお手伝いをしてくださる方募集中です！

協働の事例

- ・ウィングホーム(株)・菊川市/幼稚園紹介冊子発行
- ・六郷まちづくり協議会/朝市・長期休み学習会等 ・子ども食堂
- ・ワークママの会/ママヨガサロン・スノードロップ菊川/講演会
- ・くわひとつ/映画会 ・企業協賛・パートナー/きくがわおんぱく
- ・草笛の会/幸せ空間アルモニー

今後協働したい分野



子育て支援・持続可能なまちづくりには様々な分野の協働が必要なため、あらゆるジャンルの方々と様々なつながりをつくっていきたくと思っています。

● 団体情報

名 称 | 子育てサポーターぽれぽれ
 代表者名 | 藤原万起子
 会員数・会費 | 15名・会費なし
 主な活動日 | ・第4木曜日 ママヨガサロン
 ・凸凹ママのおしゃべり会 ・不定期
 主な活動場所 | 幸せ空間アルモニー、菊川文化会館アエル

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市本所1420-8
 担当者 | 藤原万起子
 T E L | 090-9911-3429 (藤原)
 F A X | 0537-35-2781
 MAIL | polepoledani@gmail.com
 H P | <https://www.facebook.com/kosodatepolepole>



子育てサポートりぼん



読み聞かせ（りぼんタイム）

活動の目的

すべての子育てに携わる人達に、笑顔で子育てが出来るように、寄り添うサポートをしたいと考えています。

読み聞かせでは絵本の楽しさ、読み聞かせを通して親子の絆を深めてほしいと思っています。

活動の内容

オレンジのエプロン、ポロシャツをトレードマークに、託児（有料）と読み聞かせ（りぼんタイム）の2本柱で活動しています。

ひとこと PR

私たちメンバーも子育て孫育ての真っ最中です。
子育ては親だけでなく、まわりの皆、地域の皆の協力が必要です。

協働の事例

- ・発達障がい支援している団体の託児や講演会に参加しながら学んだことでサポートできることを、保護者の方へわかりやすく伝えている。
- ・主任児童委員と子育てで困っている方の情報共有。

今後協働したい分野



託児の様子

今後も子育てに関係する団体や児童委員などと協力しながら、子育てをしている方のサポートをしていきたいです。

● 団体情報

名 称 | 子育てサポートりぼん
代表者名 | 稲垣 清子
会員数・会費 | 15人・会費なし
主な活動日 | 不定期
主な活動場所 | プラザけやき、菊川児童館、小笠児童館

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市本所2047-64
担当者 | 稲垣 清子
TEL | 080-3650-8844
MAIL | supportRBN-2000@softbank.ne.jp
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/ribon>



スノードロップ菊川



活動の目的

発達障害を持つ子どもの親がホッと息抜きが出来、愚痴や悩み事を話せる場所として会を設立しました。

その中で息抜きだけではなく学校の先生や支援者等と共に学び子どもを共通に理解し、一人ひとりが大切にされ生きやすい地域となるように行政などと意見交換を通して親として必要な力をつけていきたいと思っています。

活動の内容

- ・定期的なお話会（当事者の親を中心とする情報交換および息抜きの会）
- ・みんなで特別支援について学ぶ会（学習会）
- ・みんなで菊川市の発達障害について考える会（意見交換会）

ひとこと PR

私たちは支援者ではなく発達障害を持つ子どもの親つまり当事者です。当事者でしか分かり合えない気持ちの葛藤や悩みなどを一緒に共有し、ガス抜きをして次の一歩に繋げましょう。そして一緒に学ぶことで子どもにとって必要なものを一緒に見つけていく事もしていきたいなと思っています。

協働の事例

2021年10月 子育て講演会「だまされるくらいの共感的理解者」講師：岡本康哉先生（静岡大学）



今後協働したい分野



ほんとうの“子育てしやすいまち”菊川を目指して、安心して子育てができる、子どもが幸せに育つ社会を実現していきたいです。

● 団体情報

名 称 | スノードロップ菊川
 代表者名 | 藤谷 祐美子
 会員数・会費 | 20人（登録団員制度）・会費なし
 主な活動日 | 第4土曜日 20:00～
 主な活動場所 | アルモニー2階

● 問合せ

住 所 | 非公開
 担当者 | 藤谷 祐美子
 TEL | 非公開
 MAIL | snowdrop.kikugawa@gmail.com
 H P | <https://www.facebook.com/snowdrop2020/>



青少年健全育成市民会議 六郷支部



活動の目的

青少年の健全育成をはかるため、明るい家庭づくり、心豊かな地域づくりの啓発・推進を行います。

また、学校・家庭・地域との連携を保ちながら、地域住民との関係をより一層強めるよう、各組織の協力を求め、親子のふれあう場となる事業を積極的に進めるとともに、青少年を支えるサークル活動の育成をはかります。

活動の内容

- ① 青少年がその誇りと責任について、自覚を高めるための活動。
- ② 青少年団体に参加し、健全な活動を奨励するための活動。
- ③ 青少年のための施設の整備と効果的な利用を図るための活動。
- ④ 家庭教育・学校教育・社会教育の連携を緊密にするための活動。
- ⑤ 家庭の健全化・青少年の非行防止・社会環境の浄化を図るための活動。
- ⑥ その他、この会議の目的を達成するために必要な活動。

ひとこと PR

青少年健全育成常任委員会を年4回開催し、学校の状況や事業について等を協議。これは自治会長より5名、社会教育委員長、民生委員・児童委員代表、市議会議員、教育委員、各小学校・中学校校長、各小学校・中学校PRA代表、子供世話人会代表、主任児童委員、スポーツ推進委員代表等が参加。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・親子映画会、星を見る会、工場見学事業、通学合宿、子ども会、青葉読書会、生き生きサロン、少年剣道大会への助成
- ・事業として講演会、映画教室を開催、また下部組織のおやじ倶楽部が親子を対象に事業を実施

今後協働したい分野



今後も様々な組織と連携・協力しながら、地域住民とのつながりを深め、青少年の支援を行っていきたくです。

● 団体情報

名 称 | 青少年健全育成市民会議 六郷支部
 代表者名 | 山田 訓之
 会員数・会費 | 六郷地区地域住民 3,000戸
 会費 各自治会員より 100円 / 戸
 主な活動日 | 通年
 主な活動場所 | 六郷地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市本所2406
 担当者 | 六郷地区センター
 TEL・FAX | 0537-35-3459
 MAIL | rokugou-chiku.@nifty.com
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/seisyonen-rokugou>



つながる菊Caféプロジェクト



活動の目的

人と人とのより良い関係の築き方、そして未来を生き抜く力を、生活課題や生活文化に関する学びを通して育みます。具体的な目標は以下の3点です。

- ① 課題や文化に関する講座を通して様々な人とつながり、ともに未来を生きる力を育むこと
- ② 心地よく過ごせるカフェのような居場所を参加者とスタッフが協働で築くこと
- ③ 悩みを分かち合う場、様々な相談ができる場、団らんの場を設けること

活動の内容

身近な生活課題や様々な生活文化をテーマに、体験活動や対話を中心としたワールドカフェ形式での講座を行います。現在、多文化共生講座として、民族衣装から衣（異）文化を考える、世界のトイレとSDGs、情報と消費者、世界のお茶、突撃！世界の食卓事情、お茶から学ぶおもてなしの心、やさしい日本語…などのアクティブラーニングを実施しています。

ひとこと PR

体験活動やコミュニケーションを通して、参加者の意見や考えを共有し、団らんのようホッとできる場を参加者とスタッフが協働で築いていけたらうれしいです♪

協働の事例

- ・ 静岡県コミュニティ推進協議会（コミュニティ活動集団育成事業）
- ・ 菊川市（1%地域づくり活動交付金）（多文化共生交流会）
- ・ わくわく学習会、スノードロップ、TOMO☆PROJECT（共催・参加・交流など）

今後協働したい分野



子どもたちの今そして未来を考えること、誰もが住みやすい居場所やまちをつくること、そして共生社会の実現が、本プロジェクトの設立の趣旨となっているからです。

● 団体情報

名 称 | つながる菊Caféプロジェクト
 代表者名 | 星野 洋美
 会員数・会費 | 12人・会費 500円 / 年
 主な活動日 | 毎月第4土曜日（第3土曜日になる場合もある）の午後
 主な活動場所 | 菊川市役所東館「プラザきくる」2階あるいは1階

● 問合せ

住 所 | 〒439-0004 菊川市和田992-17
 担当者 | 星野 洋美
 TEL | 054-297-6173(Office)
 MAIL | 事務局：tunagarukikucafe@gmail.com
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/tunagarukikucafe>



ママと子どものための交流会



活動の目的

子育てをしているお母さんたちが主体の、子どもと一緒に気軽に参加できる、イベントや講座を行い、楽しく学べる、人と繋がる場作りをします。

お母さん同士の輪をひろげ、孤立することなく、子育ては楽しいと思えるような将来へ繋がる子育てへの環境向上をはかることを目的とします。

活動の内容

- ★毎月、未就学児を持つお母さんが主体のイベントや講座の開催
- ★季節の写真撮影会（今しかない瞬間を思い出に残したり、なかなか撮ることのできない母との2ショット）
- ★絵本の読み聞かせ
- ★リラックスヨガ
- ★専門家による講座（お料理教室、子どもの写真の撮り方、骨盤体操など）

ひとこと PR

初めての参加は勇気がいるかもしれませんが、初めての方も毎回いますし、自由な感じで行っているので、気がねなく参加していただけたらと思います。一度参加したら、来月も来たいなと思いますよ♪♪

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・やなぎ文庫による読み聞かせ会

今後協働したい分野



いろんな分野と協働し、視野を広げ、子どものために母として何ができるかを考えていきたいです。

● 団体情報

名 称 | ママと子どものための交流会
代 表 者 名 | 松村 真衣
会 員 数 ・ 会 費 | 10人 ・ 会費なし
主 な 活 動 日 | 月1回程度
主 な 活 動 場 所 | さくるや菊川市内の施設

● 問合せ

住 所 | 〒439-0005 菊川市潮海寺2788-1
担 当 者 | 松村 真衣
T E L | 080-5292-2597
M A I L | mamihame.2to-none_01nya@ezweb.ne.jp

やなぎ文庫



活動の目的

絵本を通して、子育ての楽しさ、大切さを分かち合います。地域文化発信の場となるような活動を進めます。
 絵本の読み聞かせを通して子育てを楽しみます。（子育て支援）
 地域の親子での居場所づくりを目指します。（コミュニティの発信）
 サロンコンサート等々の文化活動の推進。（文化の発信）

活動の内容

- 絵本読み聞かせ
- ブックトーク
- 四季の行事を楽しむ
- 箏（こと）の音色を楽しむ

ひとこと PR

文庫の活動は、絵本を読んだり、歌ったり、手づくりおやつを食べたり、みんなが交流しながら楽しんでいます。家庭的な雰囲気のもと、ワイワイガヤガヤと家庭文庫を開催しています。
 遊びにきてね！

協働の事例

- ・菊川文庫…おはなしステーション(親子読書の集い)
子ども図書館等の行事へ水ようおはなし会と共に参画
- ・平成30年度ふじさんっこ応援隊審査員特別賞受賞



今後協働したい分野



市内の高齢者サロンやまちづくり関連のNPO法人と連携を図り、活動の周知、更なる発展を図っていきたいです。

● 団体情報

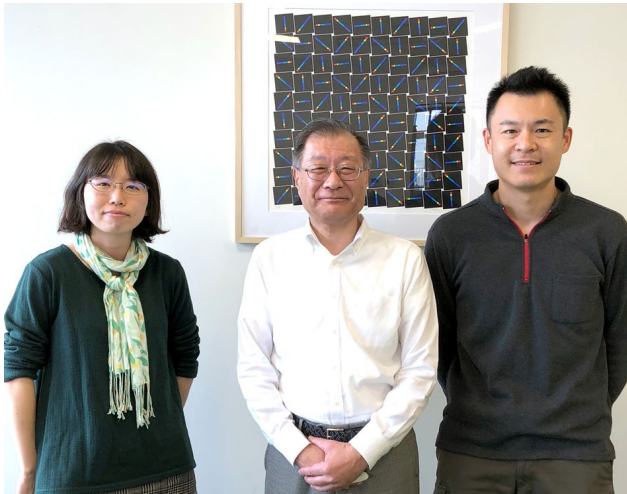
名 称 | やなぎ文庫
 代表者名 | 三浦 康子
 会員数・会費 | 11人・会費なし
 主な活動日 | 不定期（年間15回以上を予定）
 主な活動場所 | やなぎ文庫（柳1丁目公園前）

● 問合せ

住 所 | 〒439-0007 菊川市柳1-40-2
 担当者 | 三浦 康子
 TEL・FAX | 0537-36-4991
 MAIL | myra2@wd6.so-net.ne.jp
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/yanagi-bunko>



わくわく学習会



活動の目的

経済的理由や不登校・登校渋りなどの理由で学習塾等に通えない子どもたちの学習支援・居場所づくりを通して、子どもたちが「安心して自分らしくいられる場」を提供していきます。

活動の内容

学習支援：小学生・中学生の勉強を個別にサポートします。テスト対策や受験勉強にも対応しています。
学習相談：勉強に関する相談や進路についての相談にのります。一般の方の相談も受け付けています。
居場所づくり：他の団体やNPOとも協力して親や学校の先生以外の「第三の大人」とふれあう場をつくれます。

ひとこと PR

生まれ育った菊川市で、地元の子どもたちやご家族の方の役に立てばと思い、活動を始めました。共感してくださる団体や市民の皆さんと一緒に、この地域を「安心して自分らしくいられる場」にしていきたいと強く思っています。いつでも気軽に声をかけてくださいね。

協働の事例

菊川市1%地域づくり活動交付金事業

- ・学習支援（木曜日と土曜日の週2回）
- ・居場所づくり・ワークショップの開催
- ・子どもや保護者を対象とした学習相談や進路相談

今後協働したい分野



市内で様々な活動をされている団体や市民の皆さんとコラボして、興味・関心のあることにチャレンジする場を設けたいです。

● 団体情報

名 称 | わくわく学習会

代表者名 | 勝又 健介

会員数・会費 | 10人・会費なし

主な活動日 | 木曜日 16:30~18:30、18:30~20:30

土曜日 18:30~20:30 ※木曜日の夜は不定期

主な活動場所 | 菊川市市民協働センター、町部地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済1893-1

担当者 | 勝又 健介

T E L | 090-4188-9042

MAIL | kensuke4188@gmail.com

H P | <https://wakuwakukikugawa.hp.peraichi.com>



CLUB Dads



活動の目的

- ・育児に参画しようとする父親のサポートをします。
- ・育児で悩んでいる父親の拠り所を作ります。
- ・育児休業取得促進のための団体活動を行います。

活動の内容

現在、育児に参加したいと思っている方や育児への関りにおいて何を一番必要としているのか等を話し合い、地域住民の育児への活性化を図ります。
また、夫に育児に参加してほしいけど、そのきっかけづくりが欲しい方と育児参画活動を進めていきます。

ひとこと PR

イマドキのお父さん・お母さんは一生懸命！たまには、息抜きしたっていいじゃん！そんなコンセプトで作っています。育休を取って時間のある方！子育てに一人で悩んでる方！男女問わずに話し合ってみませんか？

協働の事例

1. 高齢世代と子育て世代のマッチング
2. 地域イベントへの導入及び孤立の解消活動
3. 個人が地域で活躍できる場の確立

今後協働したい分野



子育て世代が活躍できる場、子育てしながらでも働ける共生社会の創造【共創】に尽力したいです。

● 団体情報

名 称 | CLUB Dads
 代表者名 | 横石 潤一郎
 会員数・会費 | 5人・会費なし
 主な活動日 | 月1～2回
 主な活動場所 | 菊川市市民協働センター

● 問合せ

住 所 | 〒436-0086 掛川市宮脇142-2
 担当者 | 横石 潤一郎
 T E L | 080-1127-5391
 MAIL | info@kindbiz.online
 H P | <https://www.facebook.com/CLUB-Dads-101886805301700>



JPCA家庭教育講座講師会



活動の目的

子どもたち一人一人が個性や才能を発揮し、安心して暮らせる未来を実現するため、社会貢献事業の一環として一人でも多くの子育て中のママ、パパさんに様々な子育て情報やお役に立つ情報を提供します。

活動の内容

- ・子どもの才能発見講座の開催
- ・子どもの脳の発達段階や個性・才能に合わせた子育て方法の学習
- ・子育てを軸とした家族相談の実施

家庭教育講座、褒め方叱り方講座、育脳講座等子育ての総論的なお話や個性に特化したものまで社会貢献活動として行っています。

ひとこと
PR

保育園、幼稚園、こども園での開催や、近隣の子育て支援団体の方、ママ支援の団体さんの共同開催も行っています。是非気軽にお声掛けください。

協働の事例

- ・プラザきくるでの講座開催
- ・希望者への伴走支援

今後協働したい分野



良好な家族関係や人間関係、子育てに悩む方や子育てをもっと有意義な時間にしたい多くの方に届くように是非私たちを活用してください。

子育て世帯を中心に、コミュニケーションを知ることは産後うつや育児ノイローゼ、虐待、DV、不登校、コミュニケーション障害を防ぐことはもちろん子どもの明るい未来や社会づくりにつながると思います。

● 団体情報

名 称 | JPCA家庭教育講座講師会
代 表 者 名 | 吉井 伯榮
会 員 数 ・ 会 費 | 86人 ・ 会費なし
主 な 活 動 日 | 各自講座開催日
主 な 活 動 場 所 | プラザきくる 菊川市中央公民館

● 問合せ

住 所 | 〒435-0041
浜松市東区北島町98-3 グランストーク北島305
担 当 者 | 芳賀 章浩
T E L | 090-7698-2759
M A I L | sera06251@gmail.com

NPO法人 うまのあと



活動の目的

豊かで美しい自然環境がある菊川市において、馬と共に自然と人間が共生する大切さを啓発します。そして、馬とふれあうことで「癒しや活力」を生み、地域の人たちの暮らしを豊かにすることを目的とします。

活動の内容

ハピホル体験会（ポニーとのふれあい）

「馬へのあいさつから始まり、馬小屋の掃除や手入れ、引き馬、乗馬、給餌などが体験できるプログラムです。」 今後は就労体験事業として、ひきこもり支援などに取り組む予定です。

また、馬糞を堆肥化して果樹や野菜、ハーブも育てています。

ひとこと PR

馬にとって快適な環境を目指すことはもちろん、この活動に参加することで人の暮らしも周りの自然環境と調和し、より良い暮らしのルーティーンや生活リズムを生み出します。ぜひ一度倉沢ラブリna牧場まで遊びに来て頂けると嬉しいです。

協働の事例

- ・ 菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・ 菊川ジュニアビレッジ「馬糞堆肥の活用」
- ・ 就労支援施設
- ・ 中高生NPO体験セミナー（市民協働センター）



今後協働したい分野



自然あふれる空間を利用した協働など、外出し難い社会状況のなか屋外イベントとして地域活動や趣味、社会参加の促進に繋げやすいと考えています。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 うまのあと

代表者名 | 小林 雅幸

会員数・会費 | 20人・正会員12,000円/年 賛助会員3,000円~/年
入会金1,000円

主な活動日 | ハピホル体験会 月1回 休日開催予定

主な活動場所 | 菊川市倉沢58番地 倉沢ラブリna牧場

● 問合せ

住 所 | 〒439-0006 菊川市堀之内547番地の28
エンブルステーション菊川503号

担当者 | 小林 雅幸

T E L | 090-5617-7099

MAIL | umanoato@gmail.com

H P | <https://www.umanoato.com>



認定NPO法人 災害救助犬静岡



活動の目的

日本国内で発生した大災害による行方不明者、及び県内の山野で行方不明になった方々の早期発見のため、自身の愛犬を災害救助犬として訓練し、出動時には愛犬と共に捜索活動に出動し、捜索活動の一助となる事です。

活動の内容

- ①大災害による行方不明者、及び県内の山野で行方不明になった方々の捜索活動
- ②災害救助犬を知っていただくための広報活動
- ③防災訓練、救助救出訓練への参加

ひとこと PR

ふじのくに未来財団 トヨタハイブリッド基金の助成を受け、一般の方々に災害救助犬を知っていただくための体験講座を3回開催出来ました。セキュリティを充実させたホームページのリニューアル、パンフレットの更新も完成し、より知っていただけるようになりました。

協働の事例

- ・静岡県警察との出動協定締結
- ・菊川市市民協働センター主催の中高校生NPO体験セミナーの実施
- ・助成事業による、救助犬体験会の開催実施

今後協働したい分野



今後も継続して、自身の愛犬を災害救助犬として訓練維持をし、救助救出機関と協力し犬の持つ能力を活かせるよう、努力を続けます。

● 団体情報

名 称 | 認定NPO法人 災害救助犬静岡
代 表 者 名 | 植田 茂喜
会員数・会費 | 50人・訓練会員 10,000円 / 年
一般会員 2,000円 / 年、入会金 1,000円
主 な 活 動 日 | 毎週土曜
主 な 活 動 場 所 | 菊川市 災害救助犬訓練場

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂3435- 1
担 当 者 | 市川 金子
T E L | 0537-36-2274 F A X | 0537-36-4605
M A I L | info@drd-shizuoka.dog
H P | <https://www.drd-shizuoka.dog>



NPO法人 里山再生クラブ



活動の目的

地域の里山は、社会状況の変化に伴い放置され荒廃が進行し、所有者による整備が困難となっています。当クラブでは、里山の森を荒廃させている竹を所有者に代わって伐採し、里山の機能や景観の再生を図り、「地域里山の再生」を目指し活動しています。

活動の内容

- ① 森の再生事業…荒廃林の調査、整備計画、竹の伐採
- ② 森の保全事業…パトロール、伐採竹の活用（竹粉・竹炭・竹鉢・竹細工・堆砂垣）
- ③ イベント…春・秋の森づくり大作戦、里山祭り 菊川市文化祭・産業祭など。

ひとこと PR

放置竹林でお困りの方、ご連絡ください！竹林整備は、県森林づくり県民税で当クラブが実施します。所有者の負担はありません。

協働の事例

- ① タケノコ掘り、青竹刈り（静岡県農林事務所、自治会）
- ② 竹粉で生ごみ堆肥づくり（菊川市、消費者の会）
- ③ 穂先タケノコを利用したメンマ作成・販売（静岡県森林組合連合会、（株）季咲亭、森林所有者）
- ④ 中高生NPO体験セミナー（市民協働センター）

今後協働したい分野



- ・ 地域課題の放置竹林（竹藪）再生事業（伐採⇒広葉樹・アジサイ等の植栽）の推進
- ・ 里山の再生活動：竹鉢づくり⇒苗栽培（クヌギ外）⇒植樹（イベント）

● 団体情報

名 称 | NPO法人 里山再生クラブ
 代表者名 | 堀守夫
 会員数・会費 | 65人・会費 2,000円/年
 主な活動日 | 年間通じ 7:30~16:30（里山保全活動）
 主な活動場所 | 菊川市、島田市、藤枝市、牧之原市、浜松市

● 問合せ

住 所 | 〒439-0002 菊川市倉沢1138番地の2
 担当者 | 堀守夫
 T E L | 0537-36-0714・090-3301-9416
 F A X | 0537-64-4307
 MAIL | satoyama-saiseikurabu@hotmail.co.jp
 H P | <https://satoyama-saisei.jimdo.com/>



NPO法人 せんがまち棚田倶楽部



活動の目的

せんがまちの名前の由来となっている多数の棚田の復活及び保全活動を行うとともに、この活動を通じて、社会教育、環境教育、棚田文化の伝承、地域振興に関する活動を行い、もっと広く国民の公益に資することを目的とします。

活動の内容

棚田保全活動を軸に静岡大学棚田研究会の学生たち、協力企業とのパートナーシップで棚田オーナー制度による都市住民との交流を図り「和紅茶づくり体験」「お茶染め体験」「生き物教室」など多くの体験プログラムを実施し県内外からの来訪客を迎え活動しています。

ひとこと PR

米作りよりも大切にしているのが「せんがまち」の生き物たち！
そして、ここに集う若者達！棚田の美しい景観や生態系を未来に残すため、私達の活動は続きます。

協働の事例

- ① 協力企業と静岡大学棚田研究会との協働「あぜ道アート」開催
- ② 企業の委託で酒米づくりと体験プログラムの実施
- ③ 企業、菊川市茶業協会との協賛でお茶染め体験の開催
- ④ ふじのくに一社一村提携企業、静岡大学棚田研究会との協働で棚田保全活動の実施
- ⑤ 中高生NPO体験セミナー（市民協働センター）

今後協働したい分野



千框の棚田では屋外で展示可能な雨にも風にも負けず一年を通じて展示できシンボルとなるようなアート作品を求めています。（イメージとしては棚田とそこに住む生き物たちを守る神様）



● 団体情報

名 称 | NPO法人 せんがまち棚田倶楽部
代 表 者 名 | 山本 哲
会 員 数 ・ 会 費 | 22人
個人 10,000円 / 年、団体 100,000円 / 年
主 な 活 動 日 | 棚田の田植え、稲刈りを中心に農作業を必要な時期（土）に実施
主 な 活 動 場 所 | 千框（せんがまち）の棚田

● 問合せ

住 所 | 〒439-0002 菊川市倉沢1102
担 当 者 | 堀 延 弘
T E L | 090-3251-1390
M A I L | sengamachi@tanada1504.net
H P | <https://www.tanada1504.net/>



生き物いっぱい菊川アカデミー



活動の目的

ミネラル豊富な大井川用水の流れる菊川市。耕さず、冬期湛水を行うことで、農薬、肥料、除草剤を使わずに米作りを行うことができます。私たちの田んぼでは、サヤミドロ（植物プランクトン）はじめ、ドジョウやエビ等多くの生物が共生しています。新時代に向けて可能性を秘めたこの田んぼで、人を育み、普及のための活動を行います。

活動の内容

一年を通し、実際の田んぼでの学習作業体験（育苗、田植え、収穫、田んぼ管理等）。そして、座学での学習会、全国への見学交流会、講演会等、多岐に渡る研究探求を予定しています。多くの方とのコミュニティを持ち、共に育ち合うことを稲作りを通して学びます。

ひとこと PR

豊かに流れる大井川用水で、不耕起冬期湛水を行える菊川の素晴らしさを皆に伝えたい。一緒に学んでもらいたい。次世代に残す菊川（日本）の財産となりますように。

協働の事例

市内、県内、県外の個人、団体と、育苗、田植え、稲刈り等の協働作業の実施。
各種団体と田んぼの生体系の調査及び学習活動の実施。



今後協働したい分野



自分の健康を考える。まわりの人々の健康を考える。生命を育む水、土、空気、微生物、すべての生き物の環境を考える。一緒に学び、田んぼを通して協働できるコミュニティを共に作りたいです。

● 団体情報

名 称 | 生き物いっぱい菊川アカデミー
代 表 者 名 | 青島 康広
会 員 数 ・ 会 費 | 20人・必要時都度
主 な 活 動 日 | 事業スケジュールによる
主 な 活 動 場 所 | 菊川市及び県内の田んぼ

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済1183-8 アルモニー2F
担 当 者 | 青島 康広
T E L | 090-3553-9824
M A I L | kikugawatanbo@gmail.com
H P | <https://www.instagram.com/kikugawa.tanbo/>



エアピックス



活動の目的

団体名称エアピックス (AirPICS) の語源となる「空を飛ぶ (Air) ドローンの可能性 (Possibility) を追求し、革新的 (Innovative) な技術を積極的に活用し、地域社会 (Community) の問題を解決 (Solution) する」ことを目的に活動しています。

活動の内容

ドローンの普及とドローンの活用拡大を重点におき、以下の活動を行います。

- ①菊川ドローン塾 (一般・学生)
国交省が定義する一般的な飛行スキル (カテゴリーII) 取得のための座学及び実技講習
- ②菊川市内団体支援活動
各団体活動にドローンによる空撮等の支援
- ③災害等発生時のドローンを活用した支援
菊川市ドローン協定等

ひとこと
PR

ドローンに関するご質問やご依頼がありましたら何なりと問い合わせください。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金
- ・静岡県コミュニティ活動集団育成事業
- ・自治会主催の地域防災訓練 ・菊川市ドローン協定

今後協働したい分野



健康 (脳トレなど) やスポーツ (戦術分析など)、まちづくり (PVなど) にもドローンの活用を広げ、「住みたいまち 住み続けたいまち 菊川市」に貢献したいです。



● 団体情報

名 称 | エアピックス
 代表者名 | 赤堀 和彦
 会員数・会費 | 15人・1,000円/年
 主な活動日 | 月1回程度
 主な活動場所 | 菊川市内

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂2958-1
 担当者 | 赤堀 和彦
 T E L | 070-4465-3515
 M A I L | airpics2022@gmail.com
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/airpics>



小川端花の会



活動の目的

近年、戸建て住宅やアパート等が多く建ち、自治会活動に未加入者が多く、一体感のある地域活動が難しくなり、災害時の安否確認等に課題があります。この様な課題に対し、花を通した施策で自治会活動参加者をつくります。花を通して環境美化とコミュニティ小川端をつくります。

活動の内容

- ①地区の花ピオラを無償で全戸対象に配達。②コミュニティタイムを設けた花の無償配布。
- ③花壇間を結んだウォーキングでは、転入者に地区を理解してもらうために、コース上の歴史、地区の方言を冊子として配布する。④子ども会とコラボしたチューリップ植え。
- ⑤賀茂神社内花だんの庭園化。

ひとこと PR

- ・平成27年度「静岡県コミュニティ活動優秀賞」受賞、平成28年度「菊川市環境美化表彰」受賞、平成29年度「菊川市花壇コンクール最優秀賞」受賞
- ・花の会設立後、活動を新聞、広報誌等に6回報道されました

協働の事例

- ・地域の企業から資金援助を受けています
- ・援助を受けた企業には「～は小川端花の会を応援しています。」の看板を花の会として立てています
- ・中高生NPO体験セミナー（市民協働センター）



今後協働したい分野



事例の継続。花を通して自治会と企業が共に歩み、一体感のある地域を目標に努力します。

● 団体情報

名 称 | 小川端花の会
 代表者名 | 海野昌久
 会員数・会費 | 23人・会費なし
 主な活動日 | 2か月に1度(会合)、毎日(水掛)
 毎月第1水曜(草取り、種まき)
 主な活動場所 | 小川端公会堂、地区内5か所を中心とした20花壇

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂2801
 担当者 | 海野昌久
 TEL | 0537-36-4861 FAX | 0537-36-4861
 MAIL | mu090526@cy.tnc.ne.jp
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/ogawabata>



加茂地区防災女性の会



活動の目的

いつ起こるかわからない自然災害に備えて今出来ることを学び合い、減災への取り組みを目的とし住みよい地域づくりとして、互につながり顔見知りとなって助け合えるよう地域で活動しています。

活動の内容

月1回の定例会では自助力UPのため自由に語り合い、課題解決や情報の共有をしています。そして、地域の方にも参加していただけるように、防災教室を専門家講師を招いて開催しています。

ひとこと PR

災害が起きてから頑張るのではなくて、日頃から備えることで同じ災害でも被害を減らすことができます。被害を最小限にしていくために、互いに生命を守りあえるよう協力し合っていきましょう。

協働の事例

- ・消防署で救急救命講座を開催(中学生のご家族を対象にしています)
- ・小学校での親子向けの防災教室の開催
- ・地域防災の日に防災委員と共に活動
- ・コロナ感染予防を踏まえた避難所運営のあり方



今後協働したい分野



- ・地域の中で共助UPのため顔の見える活動を日頃より行っています
- ・子ども達自身が自分の命を守れる行動がとれるように伝えていきたいです
- ・公助UPのつながり、信頼を深めたいです

● 団体情報

名 称 | 加茂地区防災女性の会

代表者名 | 鈴木 恵

会員数・会費 | 会員5人、賛助会員24人・会費なし

主な活動日 | 月1回話し合い、年2~3回防災講座開催

主な活動場所 | 加茂地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂1559-7

担当者 | 鈴木 恵

T E L | 080-1559-4755 F A X | 0537-35-1047

MAIL | matsumoto-3795@outlook.jp

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/bousai-jyosei>



環境菊川野鳥の会



活動の目的

本会は野鳥の保護、観察及び研究することにより、豊かな情操を養い、環境保全活動を計るとともに会員及び地域社会との親睦を深めることを目的とします。

活動の内容

県内の探鳥地に出かけ野鳥観察。菊川河川4kmの野鳥生息調査。巣箱掛けを実施。菊川市文化祭で、野鳥観察の発表をしています。

ひとこと PR

双眼鏡と野鳥図鑑、それとわずかな余暇があれば、素晴らしい野鳥の世界を覗き見ることができます。

協働の事例

- ・横地若草子ども会と巣箱掛け
- ・文化協会の夏休みゆかいな体験講座
- ・菊川市文化祭で活動発表

今後協働したい分野



野鳥観察を通して自然環境について学び、環境保全活動に繋がりたいです。



● 団体情報

名 称 | 環境菊川野鳥の会

代表者名 | 谷許 修

会員数・会費 | 23人・会費 500円 / 年

主な活動日 | 毎月1回観察会

奇数月の最終日曜は菊川河川野鳥生息調査を実施

主な活動場所 | 菊川河川と県内の探鳥地

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台1-8-5

担当者 | 谷許 修

T E L | 090-5623-6456

MAIL | yamoto036@yahoo.co.jp

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/kankyou-yachou>



菊川災害ボランティアコーディネーター（通称菊ボコ）



活動の目的

災害発生後、被災者の復旧ニーズを把握し、市内外のボランティアの方々が適切、円滑な復旧・復興活動のため、自治体・社会福祉協議会・菊ボコと協働して菊川市災害ボランティアセンターを立ち上げ運営にあたります。

活動の内容

- ①災害時には菊川市社会福祉協議会と協働で菊川市災害ボランティアセンターの設置及び運営。
- ②地震等災害に関する学習や実践活動に積極的に参加し、資質向上をはかる。
- ③ボランティア、地域活動等による啓発の推進と被災対応のためのボランティアコーディネーター増員。
- ④関係機関や団体の事業に参加し連携を深める。
- ⑤他市町の被災支援には、可能な範囲で参加する。

ひとこと PR

災害時のボランティア活動がより有効に機能するように、社会福祉協議会と連携し年1回、災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練を行っています。

協働の事例

災害時に菊川市災害ボランティアセンター立ち上げ及び運営をしています。



今後協働したい分野



被災時の復旧・復興ニーズの把握による、スムーズ・迅速・的確なボランティア派遣のため

● 団体情報

名 称 | 菊川災害ボランティアコーディネーター
 代表者名 | 伊藤 順治
 会員数・会費 | 44人・会費 1,000円 / 年
 主な活動日 | 定例会（年2回以上土曜午前）、総会（4月）、
 災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練（8月）
 主な活動場所 | 菊川市総合保険福祉センター プラザげやき

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台1-9-1
 担当者 | 伊藤 順治
 TEL | 090-1285-1901 FAX | 0537-35-5824
 MAIL | itohj@ybb.ne.jp
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/kikuboko>



くわひとつ



活動の目的

昔の暮らし方に学び、自分だけでなく、周りの人も地域も、また、人社会だけでなく自然環境も全てを豊かにすることを目標にし、共に学び、研究し、普及し、次世代につないでいくことを目指します。

活動の内容

里山や集落など自然環境の改善や講座、環境学習、自然に寄り添う暮らし方の講座、環境問題や社会課題をテーマにした映画会の開催

ひとこと PR

機械や道具がまだない時代、家周りから里山までくわひとつで整備をしていたはずですが。自然を力で抑え込むのではなく、自然の力を借り、人も自然の一部として自然と寄り添う暮らしができていたからだと思います。

協働の事例

牧之原の里山で「大地の再生講座」を開催。大地の空気と水の循環が滞ることにより土砂崩れが起きたり、木々が傷んだりしています。実際のフィールドで、何が原因か見立てをし大地の空気と水の循環を整えることを基本として結作業をしながら学んでいきます。



今後協働したい分野



人の営みによって、自然環境が傷めつけられ、それによって災害などが増えてきたと感じています。その視点や技術を地域に広め、人も自然も共に豊かに暮らせる地域になるといいなと思っています。

● 団体情報

名 称 | くわひとつ
代 表 者 名 | 田中 俊光
会 員 数 ・ 会 費 | 8人 ・ 会費なし
主 な 活 動 日 | 月1回程度
主 な 活 動 場 所 | 菊川市、牧之原市

● 問合せ

住 所 | 〒439-0013 菊川市牛淵589-6
担 当 者 | 田中 俊光
MAIL | kuwahitotsu@gmail.com
H P | <https://www.facebook.com/kuwahitotsu>



たねあかり



活動の目的

放棄茶園から取れる“お茶の実”を有効活用し、竹灯笼と組み合わせることで、お茶や竹の可能性を見出し、最終的には新たな文化の創出と放棄茶園と放置竹林の解決を目指していきます。

活動の内容

- ①ワークショップの実施（茶の実拾い、竹灯笼作り）
- ②イベントへの参加
 - ・竹灯笼によるライトアップイベント
 - ・茶のイベント（月夜の茶摘）、竹灯笼を使ったイベントに出展
- ③放棄茶園の管理

ひとこと PR

お茶と竹を組み合わせることで菊川の新たな文化の魅力を発信していきます。お茶に興味のある人やお茶の実油できれいになりたい人、シニアの方のセカンドライフの楽しみなど、メンバー募集中です！

協働の事例

- ・竹灯笼作りワークショップ等を実施
- ・掛川城や大洞院（森町）の竹灯笼ライトアップのプロデュース
- ・市内茶農家の協力を得て、茶の実拾いイベントを実施



今後協働したい分野



企業や行政、NPOなど様々な団体とつながることで、茶業を取り巻く地域の活性化を図っていききたいです。

● 団体情報

名 称 | たねあかり
 代表者名 | 土井宏通
 会員数・会費 | 11人・会費なし
 主な活動日 | 不定期
 主な活動場所 | 菊川市市民協働センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0015 菊川市牧之原2749-33
 担当者 | 土井 宏通
 T E L | 0548-27-2519・090-9918-7746
 M A I L | hiro.d910@gmail.com
 H P | <https://www.facebook.com/taneakari/>



花咲くあおばだい



活動の目的

青葉台住宅団地を花いっぱい地域にするために、花壇の植栽、手入れを行うと共に、地域の人へ会員が育てた花苗の配布を行っています。

この活動を通じて会員相互、地域住民との親睦を深めると共に、各人の技術力の向上を図る事を目的としています。

活動の内容

年2回の種蒔きから始め、5,000株の苗を育て、半分はコミュニティセンター周辺の花壇植え、残り半分を自治会主催の納涼祭、新年親睦会時に地域住民に配布しています。また、駅前花壇の植栽、中央公園花壇の整備も実地しています。

ひとこと PR

年末には、青葉台コミュニティセンターの門松作り、一般公開で正月用「寄せ植え講座」も行っています。

協働の事例

- ・青葉台コミュニティセンターと共催で、正月用寄せ植え講座
- ・小笠高校と駅前花壇の整備



今後協働したい分野



現在は、花で美化活動、親睦活動を青葉台で行っているが、菊川市の玄関(駅前)等の整備も他の地域と協働して行いたいです。

● 団体情報

名 称 | 花咲くあおばだい
代表者名 | 浅井克悦
会員数・会費 | 28人・会費 1,000円 / 年
主な活動日 | 毎月1回 (不定期の土日)
主な活動場所 | 青葉台コミュニティセンター周辺、駅前、中央公園

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台1-8-5
担当者 | 谷許修
TEL | 090-5623-6456
MAIL | yamoto036@yahoo.co.jp
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/hanasaku-aobadai>



防災士菊川市委員会（ふじのくに防災士菊川支部）



活動の目的

近年大きな自然災害が発生し、多大な被害を被っています。南海トラフ地震も心配されています。

防災士としての知見や体験を活かし、市民の皆さんの災害に対する備えや意識が、少しでも向上できればと考え活動しています。

活動の内容

- ① 定期的な委員会（概ね2か月ごと・情報交換や活動計画の話し合い）
- ② 市民や諸団体への避難訓練、避難所運営訓練、初動防災訓練などの企画と実践
- ③ 市民対象の防災講演会の企画
- ④ 防災フェアへの参加、防災PR
- ⑤ 行政からの依頼による出前講座（HUGなど）の実施

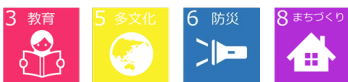
ひとこと
PR

災害は起こるかどうかではなく、いつか必ず来る、自らの備えが大事！

協働の事例

- ・ 行政からの依頼による出前講座（HUGなど）の実施
- ・ 自主防災会や市民団体への防災訓練や説明会の実施
- ・ 小中学生に対する防災知識の説明や訓練の実施
- ・ 静岡県ジュニア防災士養成の講座担当

今後協働したい分野



中学生の防災教育のため、学校及び教育委員会との連携。（静岡県は中学2年生を対象に積極展開を計画しています）

● 団体情報

名 称 | 防災士菊川市委員会（ふじのくに防災士菊川支部）
 代 表 者 名 | 北沢 俊一
 会員数・会費 | 21人・会費 必要な都度
 主 な 活 動 日 | 概ね2か月ごと
 主 な 活 動 場 所 | 市役所会議室および菊川市内

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台2-6-10
 担 当 者 | 北沢 俊一
 T E L | 0537-36-2057 FAX / 0537-36-2057
 M A I L | t-kitazawa@tokai.or.jp
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/bousaishikikugawasiinnkai>



横地城跡運営協議会



活動の目的

由緒ある横地城跡の歴史と文化を持ち、老若男女が集い郷土住民相互の親睦を深め、子どもたちに野外教育の場を提供して自然学習や遊びを体験してもらうために、草刈り等を含め維持管理に努めています。

活動の内容

古城跡を尋ねる来訪者のためにも、標識、整備、草刈り等景観の保持に努めています。横地城跡保存会と共に事業を行っています。また、笹ゆりの保護活動も行っています。

ひとことPR

まずは、散策して、空気の良さ、景観の良さ、森林浴を楽しんでみてください。

協働の事例

菊川市から「横地城跡運営協議会」受託。



今後協働したい分野



維持管理の途中で発生した間伐材に、シイタケ菌の植菌を行う体験等を、横地小学校の教育の一環として行っています。他の地域団体とも共催を希望します。

● 団体情報

名称 | 横地城跡運営協議会
代表者名 | 鈴木 勝章
会員数・会費 | 53人・会費なし
主な活動日 | 年間12回
主な活動場所 | 横地城跡

● 問合せ

住所 | 〒439-0022 菊川市東横地4028
担当者 | 鈴木 勝章
TEL | 0537-36-2616
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/yokojijyo-kyogikai>



BRN (バイクレスキューネットワークきくがわ)



活動の目的

平成15年9月に旧菊川町が県防災訓練の会場地になったことがきっかけで、「BRNかけがわ」と連携しながら発足しました。大規模地震が発生した際に、72時間以内にアマチュア無線を活用し菊川市内をバイクや自転車を活用して情報収集にあたり、この情報を公的機関に届けることを目的としています。

活動の内容

- ① 運転技能の向上及び法令応急処置知識の取得等のための研修会や講習会の開催
- ② 地区交通安全事業に対する協力、各関係機関との情報交換
- ③ 構成員相互の親睦と情報交換 ④ 無線交信、通信技術の向上による情報収集
- ⑤ その他、BRNきくがわの目的達成に必要な事業 ⑥ 市民駆伝のバイクによる先導及びサポート走行

ひとこと PR

隊員は40人程度で、日頃はアマチュア無線、バイクを楽しんでおり、災害等の発生時に何か社会のお役に立てることができればとの共通の思いで活動を展開しています。

協働の事例

- ・警察署との協働により市内学校やサロン等で「交通安全教室」を実施
- ・警察署、消防署と連携し、応急処置などの情報共有を行っています

今後協働したい分野



BRNの活動をより展開するため、他地区BRN（掛川・大東）との連携を図りたいです。

● 団体情報

名 称 | BRN (バイクレスキューネットワークきくがわ)
 代表者名 | 井伊谷 藤雄
 会員数・会費 | 40人・会費 500円 / 年
 主な活動日 | 毎月第1火曜 (会合、研修) 訓練は話し合い時
 主な活動場所 | 菊川市内 (会合、研修)、菊川市役所

● 問合せ

住 所 | 〒439-0037 菊川市西方6163
 担当者 | 井伊谷 藤雄
 TEL・FAX | 0537-36-2903
 MAIL | iiya@quartz.ocn.ne.jp
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/brn-kikugawa>



NPO法人アートコラールきくがわ



活動の目的

「出会いとつながりをデザイン」をモットーに、中間支援団体として、市民・市民活動団体と、行政・企業・学校などとの協働をコーディネートすることにより、まちの活性化につながる活動を支援します。
また、地域の創造的な芸術文化活動を通して、アートのチカラで地域を元気にし、魅力あるまちづくりに貢献します。

活動の内容

芸術文化支援事業と中間支援事業を軸に、多分野で活躍する会員のネットワークを生かして活動。芸術文化支援事業では地域の子どもたちに向けた「きくがわジュニアアート教室」の開催や、市民活動団体や地元の高校生、企業、行政と協働開催した「きくがわ灯りの散歩道」。中間支援事業では「中高生NPO体験セミナー」や「きくがわ高校生まちづくりスクール」など、若者が社会貢献に関心を高め、まちづくりを身近に感じられる事業も開催しています。

ひとこと PR

わたしたちは「アート」や「まちづくり」を通じてたくさんの人が出会い、つながりをつくりながら、菊川の魅力を発信していきます。

協働の事例

- ・菊川市からの受託事業「菊川市市民協働センター」「交流促進事業」「地域コミュニティ活性化事業」「企業・行政の共同研修」
- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業「きくがわ灯りの散歩道」「きくがわジュニアアート教室」「みんなのアソビバ・小さな収穫祭コラボイベント」「ソーシャルビジネスセミナー」

今後協働したい分野



市民協働センターは日常的に市民団体の活動を支え、さらに活動の成長を促す拠点、協働のための仲介拠点として、様々な団体と関わっていきたくと考えます。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 アートコラールきくがわ
代表者名 | 笠原 活世
会員数・会費 | 20人・会費 3,000円 / 年
主な活動日 | 月～金曜日 イベント随時
主な活動場所 | 市内各所

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台1-6-3
担当者 | 笠原 活世
TEL | 090-3935-1610
MAIL | kikugawa.art@gmail.com
H P | <https://ackikugawa.net>



NPO法人 菊川まちいき



活動の目的

中心市街地等の活性化や地域の交流に関する事業を行い、人々に活力ある文化的なまちづくりに寄与することを目的とします。具体的には、中心市街地の活性化、文化・コミュニティの発信拠点、行政との協働、まちづくりへの参加協力、エコ活動推進などを行います。

活動の内容

手づくり作品展、レンガde落語、軽便鉄道オット試乗会、クリスマスコンサート、ジャズライブコンサート、蓄音機鑑賞会、健康講座などを行っています。また、朝市&フリーマーケット&グルメ、本通り夜店市に出店しています。

ひとこと PR

菊川赤レンガ倉庫は明治33年の建築で、菊川駅前に広がっていたお茶再製工場群の唯一の遺構です。この再製工場を契機に、現在の菊川駅前商店街が形成されました。内部をご覧になって、「菊川の歴史」をぜひ体感してください。

協働の事例

- ・菊川商店街組合連絡協議会：フリマ出店を契機にさらに連携
- ・菊川市商工会：本通り夜店市出店を契機にさらに連携
- ・地元自治会：まちいき講座（健康講座・歴史講座）の企画
- ・学校関係：町の歴史の勉強会、声楽部のコンサート企画
- ・JR東海 さわやかウォーキングと連携



今後協働したい分野



- ・JR東海：さわやかウォーキングと連携して、他市町の人々に菊川の歴史を紹介したいです。
- ・学校関係：小中高生に菊川のお茶の歴史を学んでもらいたいです。

● 団体情報

名称 | NPO法人 菊川まちいき
代表者名 | 大橋 隆夫
会員数・会費 | 正会員20人 賛助会員40人
会費 3,000円 / 年 (入会金 2,000円)
主な活動日 | 不定期
主な活動場所 | 菊川赤レンガ倉庫 (登録有形文化財)

● 問合せ

住所 | 〒439-0006 菊川市堀之内1425 赤レンガ倉庫内
担当者 | 大橋 隆夫
TEL・FAX | 0537-28-8535 (日曜のみ)
MAIL | dai-sekkei@tokai.or.jp
HP | <https://www.facebook.com/kikugawamatiiki>



NPO法人 しずおかビジネス支援パートナーズ



活動の目的

これからの時代に必要となる中小企業経営のサポートをスムーズに進めるために、様々な背景を持った中小企業診断士等の専門家を組織化し、課題解決しやすくするようなチームを目指したいと発足いたしました。

活動の内容

週末を中心に活動をしている非営利目的の中小企業経営コンサルタントの集団で、メンバーの多くは、様々な企業等で勤める国家資格を持った専門家です。これからさらに複雑になる現代社会の企業経営を多分野のプロフェッショナルがサポートいたします。

ひとこと PR

中小企業診断士などの国家資格を持つ各分野のプロフェッショナルが、NPO法人や地域のスモールビジネスの経営支援・相談を行っています。事業計画の立て方や活動方法のPR方法など、お気軽にご相談ください。

協働の事例

- ・ NPO法人中部ビジネス支援専門家ネットワークとの合同研修会 開催
- ・ 株式会社タスクールPlusとの中小企業診断士理論政策研修 開催
- ・ 創業デザイン研究会とのまちづくり発想ゲーム「メイキット」開催



今後協働したい分野



多様な方々とのネットワークを広げ、研修会などのイベントを開催していきたいです。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 しずおかビジネス支援パートナーズ
代 表 者 名 | 勝又 徹
会 員 数 ・ 会 費 | 17人 ・ 会費 3,000円 / 年
主 な 活 動 日 | 第2土曜日 他
主 な 活 動 場 所 | 静岡社会福祉会館「シズウエル」

● 問合せ

住 所 | 〒439-0006 菊川市堀之内110-1コーポ石川103
担 当 者 | 勝又 徹
T E L | 090-5343-3917
M A I L | shizu.biz2017@gmail.com
H P | <https://www.facebook.com/shizu.biz>



NPO法人わかものまち



活動の目的

「静岡を世界で一番、若者に優しいまちにし、日本のすべてのまちをわかものまちにします」というミッションのもとに様々な地域で子ども・若者の参加を広める活動を展開しています。これからのまちの持続可能性を高めるためにも、子ども・若者の声を真剣に受け止めて「住みたい」「住み続けたい」まちの実現に向け「子ども・若者のまちへの参画」を促進していきます。

活動の内容

- ・高校生まちづくりスクール（高校生一人ひとりの興味関心から地域課題を発見し、解決に向けて取り組むワークショップ形式のプログラム）
- ・全国わかものまちサミット（わかものまちづくりの全国ネットワーク）
- ・わかものまちづくり支援
- ・ファシリテーター、コーディネーター、講師派遣

ひとこと PR

菊川市を子ども・若者がイキイキと自らの想いをカタチにして、当たり前にも参画するまちにしていきたいと思います！

協働の事例

- ・きくがわ高校生まちづくりスクール
（菊川市市民協働センターとの連携事業）



今後協働したい分野



若者の興味関心にそって、さまざまなテーマで若者がまちづくりに参画していくサポートをしたいです。

● 団体情報

名 称 | NPO法人わかものまち
 代表者名 | 土肥 潤也
 会員数・会費 | 10人・会費なし
 主な活動日 | 不定期
 主な活動場所 | 静岡県内を中心に全国で活動

● 問合せ

住 所 | 〒425-0055 焼津市道原376-7
 担当者 | 土肥 潤也
 TEL | 070-3349-6928
 MAIL | wakamono.shizuoka@gmail.com
 H P | <https://wakamachi.org/>



炎衆北斗TRIBE



活動の目的

- ・子どもたちの居場所づくりをします。
- ・小中学生のエンターテインメントグループとして、よさこいダンスやアイドルパフォーマンス等でのイベントを通して地元を応援し、地域活性化に協力します。

活動の内容

菊川市のイベントや地域の夏祭り等に出演したり、施設訪問等の活動を行ったりしています。グループの出発点が、当時中学校教師であった座長の方針で「居場所づくり」にあったために非営利の活動をしています。

ひとこと PR

結成19年目。みなさんに笑顔と元気をお届けする田舎町のエンターテインメント集団「炎衆北斗TRIBE」は、小中学生のメンバーを募集しています。

協働の事例

- ・菊川市や教育委員会、商工会等の後援と、市内菓子店の協力で開催する「スイーツ♥きくるん」等の主催イベント。
- ・商工会の夜店市や各地区センターまつり等、地元イベントへの出演。

今後協働したい分野



ボランティア活動（デイサービス訪問）

お茶やスイーツ等、地元名産品とのタイアップでまちおこしに協力したいです。

● 団体情報

名 称 | 炎衆北斗TRIBE
代 表 者 名 | 永田 隆久
会 員 数 ・ 会 費 | 13人（メンバー10人、スタッフ3人）・会費なし
主 な 活 動 日 | 練習（毎週土曜日の夜）イベント（週末）
主 な 活 動 場 所 | 練習（プラザきくる、六郷地区センター）
イベント（各地）

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台2-9-9
担 当 者 | 永田 隆久
T E L | 080-5169-1492
M A I L | mero.mero.the-chou.@ezweb.ne.jp
H P | <https://enshuhokuto.com>



菊川市政を考える会



活動の目的

菊川市民、菊川市に通学・通勤している市民を対象に、市民の代表・市議会議員から、菊川市の様子や働きかけの報告を聞いたり、意見交換をすることで、住みやすい菊川市を築くことを目的とします。

活動の内容

年に約4回、勉強会を開催し、菊川市民、菊川市に通学・通勤している市民を対象に、市議会議員と共に、菊川市について議論します。

ひとこと PR

菊川市民、菊川市に通学・通勤している方であれば、どなたでも勉強会に参加することが出来ます。なかなか腰を据えて考えることのない菊川市の未来について、共に共有し、意見を出し合い、住みやすい菊川市にしていきたいと思いますか？

協働の事例

映像編集が出来る方、文章や資料が作れる方、イベントや司会の出来る方と、市議会議員の方々とで勉強会を開催。行政の方や市議会議員の方たちから資料を分けてもらったりすることで、菊川市の未来に関心のある市民との協働で、情報共有や、SNSで情報発信した。

今後協働したい分野



菊川市全般に関わることを情報・意見交換しているので、菊川市に関わる様々な分野の方に参加してもらい、共に住みよいまちづくりを築いていきたいです。

● 団体情報

名称 | 菊川市政を考える会
 代表者名 | 石井ゆうた
 会員数・会費 | 5人・会費なし
 主な活動日 | 不定期
 主な活動場所 | 菊川市内

● 問合せ

住所 | 〒439-0002 菊川市倉沢67
 担当者 | 石井ゆうた
 TEL | 090-6099-2869
 MAIL | kikushisei@pafu.eco.to
 HP | <http://pafu.eco.to>



菊川だれでも食堂



活動の目的

家庭の事情で満足に行く食事がとれなかったり、一人でコンビニ弁当で済ますような「孤食」になってしまう子どもから高齢者が増えている中で、世代を超えた地域の交流の場として、安心・安全な居場所を提供することで、多様性に富む地域社会に貢献します。

活動の内容

- ・年6回、偶数月に「菊川だれでも食堂（こども食堂）」を実地
- ・カレー等の食材提供と、遊・交流の場の提供。8月は「夏休み特別企画」を計画

ひとこと PR

誰もが参加できる「だれでも食堂」かいてーん！
精進カレーを中心にお楽しみも用意して、時々皆が楽しめるイベント（流しそうめん等）も行っています。おなかのすいた人、全員集合！

協働の事例

- ・市役所からアルファ米の提供で、わかめごはんをふるまう。
- ・近くの農家からサニーレタスの差し入れで、野菜サラダをふるまう。

今後協働したい分野



子どもたちに、もっと多くの温かい食事を支給するにはフードロスの削減を考え、飲食サービス業から食材を提供していただき、メニューを増やしたいです。

食事の提供以外にも、音楽や紙芝居等のイベントを実施し、子どもたちを笑顔にしたいです。

● 団体情報

名 称 | 菊川だれでも食堂
代 表 者 名 | 村松 小鶴枝
会 員 数 ・ 会 費 | 18人 ・ 会費なし
主 な 活 動 日 | 隔月1回「だれでも食堂」実地
主 な 活 動 場 所 | 龍雲寺 無量殿

● 問合せ

住 所 | 〒439-0037 菊川市西方3780-1
担 当 者 | 村松 小鶴枝
T E L | 0537-35-2939 F A X | 0537-36-5567
M A I L | ryu-un@au.wakwak.com
H P | <https://www.kikucen.net/single-post/secondlifem>



菊川地域振興フェスティバル実行委員 (team439)



活動の目的

菊川地域振興フェスティバル実行委員会 (team439) は菊川市の地域振興となるボランティア活動やイベントの企画運営を通じて、菊川市全体の活性化と住みやすいまちの基盤づくりを行っていきます。

活動の内容

近年はアウトドアスキルを防災・減災スキルに置き換えたワークショップ運営が人気です。

ひとこと PR

防災士資格や自然体験活動指導者資格を持つメンバーが中心となり、楽しみながらいざと言う時に役立つスキルを身につける企画を提供し、市民の皆様や自治会等への活動にも寄与したいと考えております。

協働の事例

- ・ きくがわテント村
- ・ 「親子キャンプスクール」火剣山キャンプ場
- ・ 「ミズベリング菊川」
水辺のキャンプスクール、流し麺ギネスチャレンジ



今後協働したい分野



自分たちの団体が持っているスキルを色々な方面で出したいです。

● 団体情報

名 称 | 菊川地域振興フェスティバル実行委員 (team439)
 代表者名 | 宇佐美 竜一
 会員数・会費 | 10人・会費なし
 主な活動日 | 不定期
 主な活動場所 | 菊川市内

● 問合せ

住 所 | 〒439-0019 菊川市半済672-6 (株式会社アイデア内)
 担当者 | 宇佐美 竜一
 TEL | 0537-29-6664 FAX | 0537-36-0057
 ※9:00~17:00
 MAIL | team439@carshop-idea.jp
 HP | <https://www.facebook.com/team439/>



菊川deあえるTV



活動の目的

菊川deあえるTVは、菊川市の魅力の発信を目的とし、インターネット動画配信Youtubeを媒体とし、菊川市の情報を定期的に配信します。

活動の内容

菊川市の魅力を発信するために、毎週火曜日お昼12:30～、インターネットのYoutubeにて情報を発信します。

2023年5月～、「菊川アエルTV」から「菊川deあえるTV」にリニューアルしました。

ひとつことPR

菊川市民は勿論、菊川市外の方も、この番組を通して、菊川市の情報や、魅力について知ってもらい、菊川市への誇りや、興味を持ってもらおうと始めました。菊川市の活動、菊川市に関する様々な情報を告知、PRしたい方は、お気軽にお声掛けください。

協働の事例

隔週金曜日17:30-19:30、さまざまなゲストの方を招きながら菊川deあえるTVを撮影しています。出演して活動の告知や、PRができます。

映像編集や、撮影スタッフとしての協働も歓迎です。

今後協働したい分野



菊川市の魅力を発信していきたいので、各団体のイベントや、活動の告知にドンドン使ってください。

● 団体情報

名 称 | 菊川deあえるTV

代表者名 | 松尾 朋虎

会員数・会費 | 10人・会費なし

主な活動日 | 隔週金曜日 17:30～19:30

主な活動場所 | 町部地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0008 菊川市友田167-1

担当者 | 松尾 朋虎

T E L | 0537-29-8387

MAIL | kat@pafu.eco.to

H P | <https://www.facebook.com/kikugawaaeltv>



菊川ナビゲーター



活動の目的

菊川市に魅力的なスポットが数多くあるにも関わらず、市民が観光面に不満を抱いている現状があります。

そのため、当団体が菊川市の魅力を、市内外の人々に向けてわかりやすく伝えるためのコンテンツを構築し、観光による地域活性化を図ることを目的とします。

活動の内容

WEBサイトを情報発信のベースとして、菊川市内にある「観光スポット」「グルメスポット」「インスタ映えスポット」等の魅力をわかりやすく記事化して発信します。加えて、「菊川観光フリーペーパー」を発行し、紙面によるアプローチも行います。

ひとこと PR

皆さんは「菊川市のおすすめスポットはどこ？」と聞かれたら何と答えるでしょうか。当団体では、菊川市の魅力的な場所・グルメを積極的に発信していきます。〇〇を取り上げてほしい！や、〇〇がおすすめ！といったご意見がありましたら、HPのお問合せフォームからお願いします。

協働の事例

菊川市1%地域づくり活動交付金事業
instagramと公式HP「菊川ナビ」にて、菊川市のインスタ映え・観光・グルメスポットの紹介

今後協働したい分野



市内各地の話題があれば、現場に赴き記事の掲載を行います。その中で、菊川の歴史に関する団体や、国際交流に関する団体とのコラボをしたり、小中高生がライターとなり、若者目線での記事を書いていただくことも考えています。いずれも、各団体・地域を巻き込んで、魅力をより効果的・効率的に発信していきたいです。

● 団体情報

名 称 | 菊川ナビゲーター

代表者名 | 稲垣 佑一朗

会員数・会費 | 10人・会費なし

主な活動日 | 不定期

記事は年間6記事以上、フリーペーパーは年1回制作・配布

主な活動場所 | 記事掲載場所、記事掲載予定場所

● 問合せ

住 所 | 〒439-0018 菊川市本所2047-64

担当者 | 稲垣 佑一朗

T E L | 090-1410-2301

MAIL | inagaki.bb1025@gmail.com

H P | <https://kikugawanavi.com>

instagram : @kikugawa_navi



きくがわ未来会議



活動の目的

市民協働センターの人材育成講座「きくがわ未来塾」で学んだ知識や経験、そして出会った仲間たちとのネットワークや絆を生かして、地域活性化を進めていきます。団体間や行政、企業などと協働しながら、菊川市のイメージ向上を図り、菊川の魅力を発信していきます。

活動の内容

- ひろまちコラボ「ゴミ」を「ひろう」ことにより、「まち」を「ひろげる」をテーマに活動します。参加者同士お互いに情報交換しながら、みんなでまちをきれいにします。
- 菊川をフィールドに地域内外の人のつながりをつくり、菊川のファンを増やす「きくがわキャンパス」を企画しています。

ひとこと PR

ひろまちコラボは、毎月第2火曜日7:30~8:00 @きくる広場集合~JR菊川駅前どなたで参加も歓迎！直接会場にお集まりください。*天候不順等で中止の場合あり

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・菊川市茶業協会グリーンツーリズム事業

今後協働したい分野



地域づくり活動を通じて市民自らが菊川の魅力の発信者となるように、市民活動団体や企業などと幅広いネットワークをつくり、さらなるまちづくりの活性化につなげていきたいです。

● 団体情報

名 称 | きくがわ未来会議
 代表者名 | 宇佐美 竜一
 会員数・会費 | 11人・会費なし
 主な活動日 | 「ひろまちコラボ」毎月第2火曜日、その他不定期
 主な活動場所 | 菊川市内

● 問合せ

住 所 | 〒439-8650 菊川市堀之内61 プラザきくる2階
 担当者 | 菊川市市民協働センター
 TEL・FAX | 0537-35-2220
 MAIL | kikucen1@sage.ocn.ne.jp
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/kikugawa-miraikaigi>



菊川ライオンズクラブ



活動の目的

世界の人びととの間に相互理解の精神を培い発展させます。

◇友情・親善・相互理解の絆によりクラブ間の融和を図ります。

◇奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会奉仕するよう励まし、また、自らの職業の効率化を図り道徳的水準をさらに高めます。

活動の内容

- ◆世界中の大災害支援
- ◆世界規模の糖尿病・視覚障害・言語障害者への支援
- ◆地域奉仕（桜・松・花ももの植樹と管理、花壇の管理等）
- ◆青少年健全育成（中学校への図書寄贈・感想文表彰、青少年野球大会の実施）
- ◆薬物乱用防止教室や献眼事業支援（献眼登録や啓蒙、中古メガネの寄付）
- ◆フードバンク
- ◆小児がんの子どもたちのためのヘアドネーション

ひとこと PR

私たちは無私の奉仕を心掛けていますが、市民の理解や協力が必要です。奉仕であるからといって、押し売りをするつもりはありません。ライオンズの奉仕事業をよろしくお願いします。

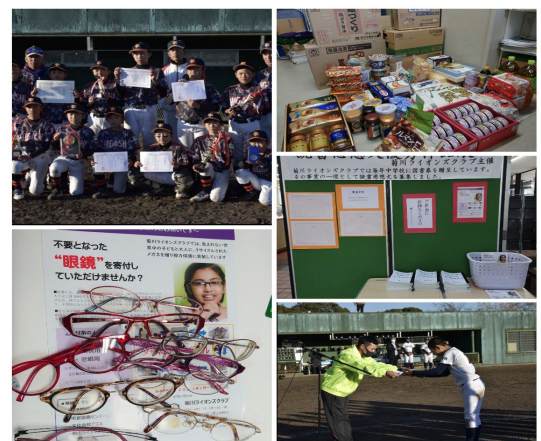
協働の事例

薬物乱用防止教室について、学校薬剤師と協力。

今後協働したい分野



薬物乱用や青少年のライフスキル・価値観について。



● 団体情報

名 称 | 菊川ライオンズクラブ
 代表者名 | 速水正弘
 会員数・会費 | 30人
 主な活動日 | 毎月第1、第3水曜
 主な活動場所 | 全世界及び菊川市内

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂2156
 TEL・FAX | 0537-36-1162
 MAIL | klion@cy.tnc.ne.jp
 H P | http://e-clubhouse.org/sites/kikugawa_shizuoka/



コミセン男の料理



新年親睦もちつき

活動の目的

料理をとおして家庭では支え合う家族を、地域では支え合う人とのつながりを。
料理をとおして楽しく、もっともっと地域に関わり合いができる場を、地域の事は地域で行う場を設けたいです。

活動の内容

年10回の料理教室を開催。
地区センターまつりに「焼き芋」、通学合宿「あおば丘の学校」、地区センターの包丁研ぎ、自治会新年親睦会の「餅つき」などを通し、地域で活動しています。また、食品工場の見学を毎年実施しています。

ひとこと PR

料理実習を基本とし、仲間と一緒に蕎麦打ち、餅つき、山芋等の伝承料理を学び、いろいろなイベントに協力しています。

協働の事例

- ・通学合宿「あおばの丘の学校」で、子ども達にそば打ち体験
- ・地区センターまつりで石焼き芋250本

今後協働したい分野



料理実習

今後も継続して協働事業を実施し、さらに発展させていきたいです。

● 団体情報

名称 | コミセン男の料理
代表者名 | 谷許修
会員数・会費 | 14人・会費 7,000円 / 年
主な活動日 | 毎月第3金曜 調理実習
主な活動場所 | 青葉台コミュニティセンター

● 問合せ

住所 | 〒439-0012 菊川市青葉台1-8-5
担当者 | 谷許修
TEL | 090-5623-6456
MAIL | yamoto036@yahoo.co.jp
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/otokono-ryouri>



そばづくりクラブ アグリろくごう



収穫したそばの脱穀・調整作業

活動の目的

市内の農村部(牛淵地区)と街部の住民が参加して、農村部の耕作放棄農地(休耕田、耕作放棄茶園)等の有効活用及び農村部と街部の交流・連携を図ることを目的に、そばづくりに興味のある者が参加して発足しました。

活動の内容

そばづくり(栽培) 7月～8月：トラクターによる耕起、排水対策、元肥施用等、播種(散播)、覆土など
9月～10月：追肥、除草、排水対策など
10月下旬～11月上旬：収穫、日干し乾燥、脱穀、調整など
11月中旬～12月上旬：選別、製粉(業者委託)

そば打ち体験 ○場所：青葉台コミュニティセンター、牛淵公民館等
○そば打ち体験・試食会：4月～翌年3月：(農村部と街部の参加者交流)
令和元年 3回、2年 6回、3年 7回、4年 8回の開催を行っている。

ひとこと PR

- ・耕作放棄農地の有効活用と農地の環境をよくすることにより鳥獣害の被害軽減に役立てていきます。
- ・自然とのふれあい、作物を育て収穫することの感動など、心身ともに豊かな健康づくりに寄与することができます。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・六郷まちづくり協議会：六郷まちづくり協議会の事業の一環として位置づけ、連携して取り組んでいきます。
- ・一般社団法人牛淵報徳社：地域の交流に対する支援・協力、そば栽培に対する技術面等からの助言、農家所有の農機具借用等に対する支援・協力

今後協働したい分野



そば打ち体験の風景

農村部と街部との交流・連携を図ることにより、現在農村が直面している農業担い手の高齢化に対し、街部と(非農家等)の協力を得て農作業支援等の活動に役立てていきます。また、街部と農村部のヨコの繋がりは両者のお互いの活性化に寄与できると期待されます。

● 団体情報

名称 | そばづくりクラブ アグリろくごう

代表者名 | 後藤昇一

会員数・会費 | 23人・会費 2,000円/年

主な活動日 | そば栽培:8月～11月 そば打ち体験:毎月1回程度開催

主な活動場所 | そば栽培圃場：牛淵地内

そば打ち体験：青葉台コミュニティセンター・牛淵公民館

● 問合せ

住所 | 〒439-0012 菊川市青葉台2-11-5

担当者 | 鈴木 啓三

TEL | 090-5505-0557

MAIL | suzukisann@herb.ocn.ne.jp

田んぼアート菊川実行委員会



活動の目的

水田を活用して田んぼに古代米でアートを描き、大勢の人に観ていただき、作業、交流などを通じて食、農業、自然の大切さを再認識出来る場になればと思っています。合わせて地域の活性化及び観光振興につながることを目的にしています。

活動の内容

水田に数種類の稲でアートを描きます。地区内外の人に参加していただき田植え、稲刈り作業などを行います。
アートの鑑賞用のヤグラを設置して大勢の人に鑑賞していただきます。

ひとこと PR

田んぼアート菊川は昨年15周年を迎えました。毎年アートは好評をいただいておりますが、より一層アートの精度を高めるように奮闘しています。一緒に活動してくれる方募集中です。

協働の事例

菊川市1%地域づくり活動交付金事業
田植祭、鑑賞会、収穫祭イベントを開催
展望台からの田んぼアート鑑賞

今後協働したい分野



子供たちが田植え、稲枝刈り体験を通して自然に親しんでもらえる場所になればよいと思っています。みなさんに参加してもらい、また、アートを観てもらう人がふえて地域の活性化、菊川市のPRになれば良いと思います。



● 団体情報

名称 | 田んぼアート菊川実行委員会
代表者名 | 池田正
会員数・会費 | 20人・会費なし
主な活動日 | 4月～9月
主な活動場所 | 田んぼアート会場（菊川市下内田稲荷部地内）

● 問合せ

住所 | 〒439-0034 菊川市下内田4173-1
担当者 | 大橋 晴治
TEL | 090-7910-7296

潮海寺まちづくり推進協議会



活動の目的

潮海寺地区の住民が良好な住環境のもとで、楽しく豊かに暮らせるよう「地区計画」に基づく道路、排水路などを整備することを目的に活動しています。

活動の内容

- (1) 住民意識の高揚を図るための勉強会
- (2) 地区計画制度の研究、検討
- (3) 「地区計画」に基づく道路・排水路整備の優先順位を検討し、住民の賛同を得る
- (4) コミュニティー活動の積極的な実施 (5) その他、目的を達するための事業

ひとこと PR

みんなで作ろう住みよいまちを！（道路・水路が整備されたまちを！
ルールを守り、安心して暮らせるまちを！緑豊かで心の通い合うまちを！）

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業

今後協働したい分野



他団体でのエリアマネジメント活動との協働により、みんなで作ろう住みやすいまちを！をより充実させ、少子化に対応すべく菊川市の人口増加につなげていきたいと考えております。



● 団体情報

名 称 | 潮海寺まちづくり推進協議会
代表者名 | 松村 俊幸
会員数・会費 | 潮海寺区民（委員35名）・会費なし
主な活動日 | 毎月第3金曜日
主な活動場所 | 潮海寺公民館

● 問合せ

住 所 | 〒439-0005 菊川市潮海寺2788-2
担当者 | 松村 宜正
TEL | 090-2341-1913
MAIL | yosi9629@yahoo.co.jp

パソコン寺子屋



授業の様子



活動の目的

- 菊川市1%地域づくり活動交付金事業の団体(ボランティア活動)で、中高年者でパソコンの知識を習得して趣味に活用したい人を対象に開催しています。
- 家の中に引きこもりがちな方が外に出て楽しむことができる地域での交流の場が必要です。

活動の内容

パソコン寺子屋は、他の教室とはひと味違うユニークな授業手法を取り入れており、常に教室は活気があり、明るさと和気あいの雰囲気勉強を行っています。

ひとこと PR

- 😊 毎回授業を受けるのが楽しくてしょうがない (60歳代女性)
- 😊 塾長と多くのスタッフが親切に丁寧に教えてくれるため大変ありがたい (60歳代男性)

協働の事例

- ・ 六郷まちづくり協議会：体育部会用プログラム・表彰状の作成、六郷の集い用名刺作成
- ・ 六郷地区連合自治会：敬老会用プログラム作成

今後協働したい分野



定年後に、家の中に引きこもりがちな方や高齢になり覚えが少し悪くなった方、認知症予防などの、コミュニティ協議会の本来の趣旨である地域づくりの交流の場としていきたいです。

● 団体情報

名 称 | パソコン寺子屋
 代表者名 | 森 繁満
 会員数・会費 | 塾長1名、スタッフ11名・会費なし・参加費 1回 300円
 主な活動日 | 通常授業・特別授業・サークル勉強会ともに月2回
 主な活動場所 | 青葉台コミュニティセンター、青葉台公会堂

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台2-4-6
 担当者 | 森 繁満
 TEL | 0537-35-3890
 MAIL | shige-mori@dream.jp
 HP | <https://65mdc.org/act/pasocon-terakoya/>



琳明書道パフォーマンス部



活動の目的

「書道」は登録無形文化財に認定された日本の伝統文化です。昨今のIT社会により書道は衰退しつつあります。そこで、将来を担う子供達に「書道を通して何を学ぶか？」をテーマにSDGsを取り入れた書道パフォーマンスをしています。書道教室としては珍しくSDGs活動団体として認定されている為に、書道パフォーマンスにおいても「12 つくる責任つかう責任」を最大目標としています。

活動の内容

パフォーマンスだけでなく、SDGsを学ぶ講座や実践する場・展覧会での活動紹介なども行っております。子供達の個性や心を大切にしたい為に、書道家鈴木琳明を中心にスタッフ全員がボランティアで指導を行っています。

ひとこと PR

多数のメディア出演をしている、静岡県内唯一の小学生中心の書道パフォーマンス部です。市内だけでなく、県内外での活動をしておりますので応援を宜しくお願いします。また、「キラキラした世界へ」一緒に活動してくれる仲間を随時募集しています！

協働の事例

- ・ NPO法人アートコラールきくがわ主催、ハロウィンイベント共同出展
- ・ 浜松いわた信用金庫主催「エシカル消費講座」開催

今後協働したい分野



書道を通してSDGsの大切さを伝えたい。そして未来を担う子供達の世界を守り、創るために教育の現場でも広めていきたいです。



● 団体情報

名 称 | 琳明書道パフォーマンス部
 代表者名 | 鈴木琳明
 会員数・会費 | 20人・メンバー 部費 3,000円 / 月(材料費等)
 スタッフ 部費なし
 主な活動日 | 練習・不定期(ただし、新題材作成時は週1の練習あり)
 イベントやメディア出演 (主に休日)
 主な活動場所 | ひらかわ会館

● 問合せ

住 所 | 〒437-1514 菊川市下平川5463-3 東海書道会 琳明支部
 担当者 | 平岩 美由紀
 TEL | 090-3567-9769
 MAIL | tokai.shodo.ogasa.a@gmail.com
 H P | https://www.instagram.com/rinmei_shodo/



FONきくがわ本旅図書室



てつがくカフェ×FONきくがわ本旅図書

活動の目的

菊川市に暮らす誰もが安心して幸せに暮らせる温かい地域社会にするために、年齢や立場に関係なく、広く親しめる本や、外国発祥の行事を媒介とした活動で、住民同士の相互理解や共感を深めることに繋げていきます。

活動の内容

【市民参加型もちより図書館】読み終わった本をゴミとして捨てるのではなく旅に送り出し、まちの誰かに活用します。
【てつがくカフェ】好きな本や絵本を手にも本の自己紹介に始まり、参加者から出たキーワードや日常にある疑問を取り上げ、参加者同士で対話を通じて掘り下げていきます。
【きくがわハッピーハロウィン開催】外国にルーツをもつ子どもたちと、日本の子どもたちを対象にイベント会場装飾作りワークショップ開催。日本人住民、外国人住民が参加、協働で運営し交流をします。

ひとこと PR

家に読み終わった本があったら、メッセージをつけて旅に送り出してみませんか。日頃感じる疑問を、参加者同士で話してみませんか。本やてつがくと言うと難しく感じるかもしれませんが、小学生から70代までが平等な立場でお話しをします。気軽に遊びにきてくださいね。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
「市民参加型もちより図書館」
「てつがくカフェ」
「きくがわ灯りの散歩道onハロウィン」

今後協働したい分野



地域で活動されている方々と力を合わせて、自分らしく安心して暮らせる地域、子どもも大人も楽しめる機会を作りたいです。

● 団体情報

名 称 | FONきくがわ本旅図書室
代 表 者 名 | 鈴木 あいか
会 員 数 ・ 会 費 | 10人 ・ 会費なし
主 な 活 動 日 | 不定期
主 な 活 動 場 所 | プラザきくる (菊川市庁舎東館)、菊川市内

● 問合せ

住 所 | 〒437-1522 菊川市嶺田1645
担 当 者 | 鈴木 あいか
T E L | 090-7687-7428
M A I L | kikugawahalloween@gmail.com
H P | <https://ja-jp.facebook.com/fonkikugawa/>
(インスタ) <https://www.instagram.com/fonkikugawa/>



NPO法人 菊川市体育協会



Happyピラティス

活動の目的

菊川市民に対して、スポーツの振興を図る各種事業を展開し、健康増進・体力及び競技力の向上、青少年育成に寄与することを目的とします。

活動の内容

スポーツに関する大会・教室の開催、スポーツ指導・奨励及び競技力向上の支援、スポーツに関する調査研究及び広報、スポーツ施設・公園の管理運営、スポーツ少年団の育成、スポーツに関する功労者等の表彰等法人の目的を達成するために必要な事業。

ひとことPR

市民のスポーツ振興事業を展開すると共に、委託事業・協働を行っています。

協働の事例

市からの委託事業

- ① スポーツ少年団交流会
- ② 静岡県市町対抗駅伝競走大会
- ③ 菊川市陸上競技選手権大会

自主事業

- ① 菊川Cityマラソン

今後協働したい分野



第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会 1区



体育協会の活動に対する資金・物資の協賛をいただければ幸いです。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 菊川市体育協会
代 表 者 名 | 岩水 素江
会 員 数 ・ 会 費 | 2,220人・会費 団体 10,000円 (50人以上)
5,000円 (50人以下) / 理事・個人 3,000円
主 な 活 動 日 | 通年
主 な 活 動 場 所 | 菊川市

● 問合せ

住 所 | 〒437-1507 菊川市赤土1070-1
担 当 者 | 鈴木 眞行
T E L ・ F A X | 0537-73-0115
M A I L | kikugawataikyo@ion.ocn.ne.jp
H P | <http://kikugawa-taikyo.com/>



NPO法人 スポーツ・フューチャー



活動の目的

地域からスポーツ・フィットネスの未来を拓くことを目的にした団体です。
スポーツ・フィットネスの普及活動を行なっています。

活動の内容

- 【スポーツ・フィットネスの普及活動】
- ・フィットネスアカデミー事業
 - ・フィットネスサークル活動事業
 - ・スポーツクラブ活動事業
 - ・イベント、セミナー企画開催事業

ひとこと
PR

市民の方々に、健康維持・増進の知識、
スポーツ科学の情報を速やかに提供できるようにしていきたいと考えています。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業として、地域初のフィットネス団体協働での健康・体力向上イベント「フィットネスイベント JOYNT in 菊川市」を開催。市内外から100名以上が参加。
- ・菊川市市民協働センターとの共催で中高生NPO体験セミナーを実施

今後協働したい分野



健康に関連する企業との協働事業によりネットワークを広げ、健康・体力の分野を普及できると考えています。
さらに指導者育成にも力を入れ、安全で効果的な運動を指導できるインストラクター増加を図っています。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 スポーツ・フューチャー
 代表者名 | 古池 紀匡
 会員数・会費 | 10人・会費 1,000円 / 年
 主な活動日 | 常時
 主な活動場所 | 地区センター、中央公民館、グランド、体育館

● 問合せ

住 所 | 〒439-0006 菊川市堀之内1329番地
 担当者 | 古池 紀匡
 TEL・FAX | 0537-36-5011
 MAIL | npospof@gmail.com
 HP | <http://npospof.hamazo.tv/>



NPO法人 KFC



活動の目的

サッカーを通じて菊川市及び近隣の住民の方々に生涯スポーツの場を提供し、地域のコミュニティ作りの一端を担うことを目的としています。

活動の内容

静岡県サッカー協会に加盟し、サッカー協会が行う各種大会へ参加しています。NPO法人KFCとして地域に根付いた活動の為KFCカップの開催、及び各地域で開催される大会へ参加しています。

ひとこと PR

Let's enjoy soccer!! を合言葉に楽しく活動しています。

協働の事例

- ・菊川市市民協働センターとの共催で中高生NPO体験セミナーを実施
- ・企業の回収した衣料を難民に届けるイベントに参加



今後協働したい分野



今後も継続して企業などと協働し、活動を発展させていきたいです。

● 団体情報

名 称 | NPO法人 KFC

代表者名 | 笠井 徹

会員数・会費 | 75人・会費 小学1.2年生 2,500円 / 月
小学3~6年生 3,000円 / 月

主な活動日 | 水曜日：ナイター練習
土曜日・日曜日：練習（大会及び練習試合）

主な活動場所 | 和田公園多目的グラウンド

● 問合せ

住 所 | 〒439-0006 菊川市堀之内1260 シーステージ2階
担当者 | 笠井 徹

TEL | 090-5611-6169 FAX | 0537-64-7177

MAIL | kfc-jy-mugiwara@soccer.tnc.ne.jp

H P | <https://reibola.com/teams/kfc-jy-mugiwara/>



青葉台文化交流の会



活動の目的

青葉台住民の交流を図るために個人の趣味を生かしたものづくり（生け花・絵画・書道・模型・写真など）を持ち寄り展示して、住民の方々に見ていただくことで個性を磨き、生きがいのある人生を歩むことを目的として活動しています。

展示期間中は、体験コーナーを設けて、来場者の方にもものづくり体験をしていただいて賑やかな雰囲気になっています。

活動の内容

- ・子どもからお年寄りまで、年一回の作品展示（青葉台コミュニティセンター）
- ・クラフト展示などの見学
- ・音楽を楽しむ会の開催

ひとこと PR

どなたさまもお気軽に見学会へお越しください。
そして、体験コーナーにも参加していただければ幸いです。

協働の事例

「合同展」開催



今後協働したい分野



今後も活動を通して住民同士の交流を図り、さらに発展させていきたいです。

● 団体情報

名 称 | 青葉台文化交流の会

代表者名 | 佐藤 隆

会員数・会費 | 20人・会費 300円 / 年

主な活動日 | 5月中旬～下旬の金土日曜の3日間「作品展」

主な活動場所 | 青葉台コミュニティセンター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0012 菊川市青葉台3-11-17

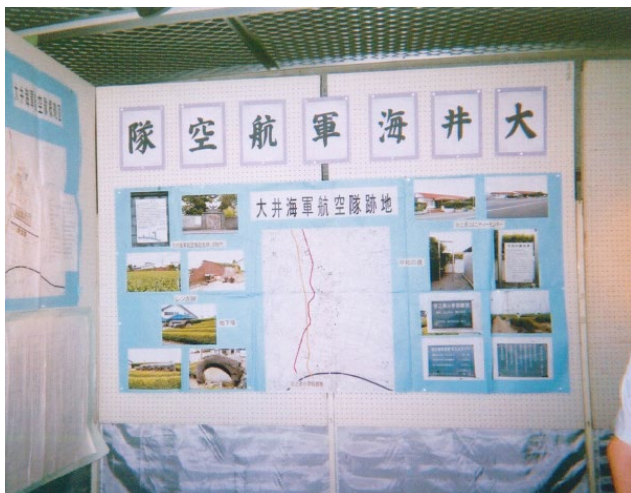
担当者 | 佐藤 隆

T E L | 090-4112-8791

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/aobadai-bunkakouryu>



菊川市戦争体験を伝える会



活動の目的

1. 戦時体験の掘り起こし
 2. 戦時体験の次世代への継承
 3. 「菊川市平和都市宣言」の確認・周知
- 以上の3つを通じ、菊川市民の平和への意思をより確かなものにするために活動しています。

活動の内容

毎年8月に「戦争体験を伝える会」（「展示」と「語り継ごう」）を開催しています。展示内容は、「古谷・丹野地区の缶詰爆弾被害」、「牧之原にあった大井海軍航空隊」、「市内に残る防空壕跡」、「市内の戦没者一覧」などです。

ひとこと PR

体験者、会員の高齢化が進んでいます。
若い方にもぜひご参加、応援をよろしくお願いします。

協働の事例

8月開催の「戦争体験を伝える会」に、菊川市教育委員会の後援と市内ボランティアグループの御協力をいただいています。



今後協働したい分野



若い世代に戦争体験を伝えることが大切だと考えています。

● 団体情報

名 称 | 菊川市戦争体験を伝える会
代表者名 | 北原 勤
会員数・会費 | 約50人・会費 1,000円 / 年
主な活動日 | 毎年7～8月、臨機
主な活動場所 | 菊川市立図書館菊川文庫

● 問合せ

住 所 | 〒439-0004 菊川市和田8-52
担当者 | 北原 勤
TEL | 0537-35-2940
HP | <https://www.kikucen.net/single-post/sensou-taiken>



菊川歴史クラブ



活動の目的

市民が地域の歴史に対する認識を高め、史跡の保存や資料の流出を防ぎ、より高い郷土愛を育む事で、地域の子供たちへも郷土の歴史を伝えます。

また、その子供達へと伝えていく事によって郷土の歴史が時代の流れに飲み込まれないよう且つ、他市、他地域の皆さんが当市に来ていただきたいです。

活動の内容

自分が住んでいる身近な地域の歴史をよもやま話として話し合います。寺や神社、古墳、人物、史跡、地名の由来等々。年2回の歴史後援会の開催。史跡巡りウォーキング。ホームページの充実。小学校などへの出張講演会。歴史研修旅行の実施。史跡保存活動など多彩な活動を行っています。

ひとこと PR

活動の専門的知識は必要ありません。実際に見たり、聞いたり、触ったりして、なるほど自分たちの生活している周辺の昔はそうだったんだ、と感じ入っていただけるような活動を心がけています。

協働の事例

菊川市1%地域づくり活動交付金事業

- ・ 歴史よもやま話の会（年6回開催）
- ・ 歴史講演会の開催
- ・ 史跡巡りウォーク
- ・ 歴史遺産の保存活動
- ・ 小学校への出張講和

今後協働したい分野



市民の皆さんが歴史認識を高め、史跡や資料の保存を促します。子供へ、孫へと絶えることなく、時代の流れに飲み込まれないように伝えていきます。

● 団体情報

名 称 | 菊川歴史クラブ
代表者名 | 橋本 哲夫
会員数・会費 | 60人・会費 1,000円 / 年
主な活動日 | 毎月第2土曜日
主な活動場所 | 市内各所の地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒437-1514 菊川市下平川1661-4
担当者 | 橋本 哲夫
TEL | 090-4791-3911 FAX | 0537-73-2582
MAIL | fg425323@rf7.so-net.ne.jp
HP | <http://kikugawa-rekishi.sakura.ne.jp/index.html>



キクルデツクル



活動の目的

市内外からも人が集まりやすいプラザきくるを中心として一人からでも気軽に集える講座を開催します。世代を超えた新たな交流の場を提供します。

また、子供向け講座や季節のイベントを開催することにより、多くの方が楽しむことができる機会を提供します。菊川市の地域が楽しく活性化するように貢献します。

活動の内容

手芸やクッキング、ペーパークラフトやハンドメイドのアクセサリー作り、アートなど、やってみたいことを実現できるカルチャークラスをプラザきくる2階の多目的エリアを中心に実施しています。夏休みには子供向けや親子で楽しめる講座を開催し、季節やイベントを楽しむきっかけ作りを行っています。

ひとこと PR

新しいことに挑戦してみたい方、お友達を作りたい方、まずは気軽に参加してみてください。プラザきくるで楽しい時間を過ごしましょう。

協働の事例

- ① 菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ② アエルこどもサマーフェスティバル参加
- ③ 菊川市のハロウィーンイベントに、キクツクハロウィーンとして参加

今後協働したい分野



学校の長期休暇にあわせた親子教室や、外国籍の子どもを対象とした交流を実施したいので、外国籍の方を支援している市民活動団体・NPO等と協働していきたいです。



● 団体情報

名 称 | キクルデツクル

代表者名 | 塩澤 恵美

会員数・会費 | 17人・会費なし

主な活動日 | 月5日程度

主な活動場所 | 菊川市役所庁舎東館

プラザきくる2階多目的エリア

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂5408-301

担当者 | 塩澤 恵美

T E L | 090-9186-4038

MAIL | kikirudetsukuru@gmail.com

H P | <https://www.facebook.com/kikutsuku>



劇団静岡県史



活動の目的

劇団静岡県史は、舞台芸術を通して静岡県のまちおこし（静岡県外への広報・PRや、県民に静岡県について啓蒙・啓発する）することを目的とし、静岡県の歴史や伝説、物語を題材に舞台芸術を創作する劇団です。

活動の内容

小学5年生以上が、地元の歴史を舞台化した脚本を元に、菊川文化会館アエル大ホールの公演や、演劇パフォーマンス公演などを中心に、歴史を学ぶ勉強会の開催や、歴史ツアーも実施しています。

ひとこと PR

静岡県の歴史を舞台化しています。参加しても観劇しても立体的に物語を学べるので、本を読むより理解が早く、ためにもなります。依頼があれば市内外、県外、海外でも上演を試みますのでよろしくをお願いします。

協働の事例

- ・菊川文化会館アエルとの共催事業での演劇公演や、伴う市や教育委員会からの後援
- ・地元の敬老会や、市外施設からの委託公演
- ・市などの助成事業公演

など

今後協働したい分野



史劇を行っているので、歴史教育で協働したいです。また、その内容によっては国際交流や、まちづくりも関与するので協働したいです。

● 団体情報

名 称 | 劇団静岡県史
 代表者名 | 松尾 朋虎
 会員数・会費 | 38人・会費 キャスト一般 5,000円 / 月
 学生 4,000円 / 月 スタッフ 無料
 主な活動日 | 毎週土曜日 13:30~16:30 / 18:00~21:00
 主な活動場所 | 河城地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0008 菊川市友田167
 担当者 | 松尾 朋虎
 TEL | 0537-29-8387 FAX | 0537-29-8386
 MAIL | info@kenshi.cava.jp
 HP | http://kenshi.cava.jp



CHA柱レクリエーション



活動の目的

「こども心に戻る時間」をモットーに、健康に生きるためによく動き・よく笑うことができる場づくりの提供をしていきます。コロナ禍そして利便性の高い今の世の中では、意識をしないとからだを動かすことは簡単なことではありません。希薄になった「ふれ合い」にもフォーカスし、楽しみながら健康づくりをする地域サポート事業です。

活動の内容

- ・シニア体操レクリエーション教室
 - ・正しいラジオ体操のススメ
 - ・親子体操レクリエーション教室
 - ・プロギング（ゴミ拾い）
 - ・ノルディックウォーキング
 - ・筋膜ストレッチ など
- 他、各世代の方が楽しめる内容も計画中

ひとこと PR

楽しいことはみな夢中になり、集中します。
正しいことより楽しいことで、みんなで元気になりましょう。

協働の事例

- ・任意団体 プロギング静岡の協力事業 常葉大菊川高校と菊川プロギングの開催
- ・六郷まちづくり協議会と協働「ふれあいフェスタ」にて正しいラジオ体操指導
- ・牧之原生き生きサロンと協働「スマイル体操教室」指導



今後協働したい分野



各種団体、コミュニティ協議会とも協働して、地域の世代交流をからだを動かすことでサポートをしていきたいです。

● 団体情報

名 称 | CHA柱レクリエーション
 代表者名 | 二俣 祐子
 会員数・会費 | 6人・会費なし
 主な活動日 | 火曜日～日曜日
 主な活動場所 | 菊川市内 地区センターなど

● 問合せ

住 所 | 〒439-0015 菊川市牧之原2636-2-7
 担当者 | 二俣 祐子
 TEL | 090-5104-3608
 MAIL | miemuukinmomo@gmail.com



活動の目的

TOMO☆PROJECTは、芸術文化や住みよいまちづくりの発展に寄与することを目的とし、ディレクター松尾朋虎を主宰者とした1企画ごとのプロデュース集団です。

活動の内容

ディレクター松尾朋虎が芸術文化や住みよいまちづくりの発展に寄与する情報や内容、舞台公演を企画し公募し実施しています。
現在は、演劇、読書会、映像製作、講演会、セミナーなどを開催しています。

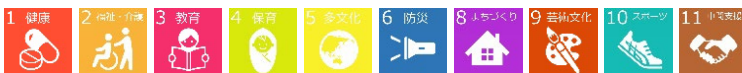
ひとこと PR

難しい内容、教育が必要なものなど、演劇や映像製作は、立体的にわかりやすく伝えることができます。また、講演会やセミナーの経験が豊富なので、共に企画の立案、広報、実施など協働できます。

協働の事例

各企画の委託、助成、補助、共催、後援、協賛事業が可能です。

今後協働したい分野



演劇や映像製作、又、教育の出来る講演会やセミナーは、どのようなジャンルでも協働可能です。是非、ご相談ください。

● 団体情報

名称 | TOMO☆PROJECT
代表者名 | 松尾 朋虎
会員数・会費 | 10人・会費 企画ごと徴収
主な活動日 | 読書会 隔週火曜日 19:00~21:00
稽古活動日 日曜日
主な活動場所 | 河城地区センター

● 問合せ

住所 | 〒439-0008 菊川市友田167
担当者 | 松尾 朋虎
TEL | 0537-29-8387 FAX | 0537-29-8386
MAIL | tomo@pafu.eco.to
HP | <https://www.facebook.com/tomoproject98/>



内田地区コミュニティ協議会



活動の目的

安全で明るく、住みよいまちづくりを目指し、地区住民、各種団体と連携・協力して、継続的活動を推進します。

活動の内容

【全住民参加型イベント】・ふれあいフェスタ・夏休みわいわい広場

【その他の活動】・文集「ひこ星」刊行・トリムバレー大会・親子ふれあい奉仕作業・老人居場所拡充
 ・内田ウォッチング・歴史文化保存・あいさつ標語作り・安心安全向上
 ・内田っ子くらぶ・放課後子ども教室・地域をきれいにする活動

ひとことPR

内田地区では、隣接する内田小学校と密に連携して、子どもたちが主役となる事業を活発に行っています。子どもたちを中心に、全世代の住民が交流を広げ、地域の連帯を育てる活動を行っています。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・地区自治会（夏休みわいわい広場 他）
- ・コムスポ（トリムバレー）
- ・青少年健全育成会（ひこ星刊行、標語作り、ふれあい奉仕作業 他）
- ・地区防災連絡会（安心安全活動）
- ・地区自治会補助金
- ・市社会福祉協議会助成金
- ・生涯学習推進委員会（歴史・文化保存）
- ・内田小学校（ふれあいフェスタ、内田ウォッチング）
- ・市内のNPO団体（内田っ子くらぶ）
- ・市社会福祉協議会（老人居場所拡充活動）

今後協働したい分野



様々な組織と連携し、地域の活動を広め、明るく活気ある地域づくりを拡充したいです。

● 団体情報

名 称 | 内田地区コミュニティ協議会
 代表者名 | 早川隆広
 会員数・会費 | 53人・会費なし
 主な活動日 | 通年
 主な活動場所 | 内田地区センター(菊川市内田地域)

● 問合せ

住 所 | 〒439-0034 菊川市下内田1730 内田地区センター
 担当者 | 岡本 博行
 TEL | 0537-36-5499
 MAIL | uchida-chiku.c@nifty.com
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/uchida-cc>



小笠東地区コミュニティ協議会



活動の目的

小笠東地区コミュニティセンター『くすりん』を活用して、老若男女問わず地域住民同士の親睦を深め、小笠東地区の発展と、住み良いまちづくりを進めることを目的とします。

活動の内容

地区センター便り『くすりにゅーす』にて催しを紹介し、地域の人々に参加を呼びかけています。誰でも参加することの出来るオープンくすりんは毎月3回、ラジオ体操は毎月2回開催中。卓球は4グループが毎週活動しています。その他、季節行事等開催します。

ひとこと
PR

活動の拠点である小笠東地区コミュニティセンター『くすりん』は、地域の人たちが安心して集う場所になっています。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり交付金事業
- ・小笠東地区自治会から助成を受け、住み良い郷土づくりの一役を担う
- ・隣接の小笠東小学校やひがしこども園との連携や情報交換



今後協働したい分野



小笠東地区での活動を中心に、若い世代からシニア世代まで、地域のコミュニティ活動を広げたいです。

● 団体情報

名 称 | 小笠東地区コミュニティ協議会
 代表者名 | 宮城力弘
 会員数・会費 | 約100名・会費なし
 主な活動日 | くすりん祭り 開催日 2023年11月12日(日)
 オープンくすりん開催 毎月第2・3・4 (木) 13:30~
 主な活動場所 | 小笠東地区コミュニティセンター『くすりん』

● 問合せ

住 所 | 〒437-1503 菊川市川上1371-2
 小笠東地区コミュニティセンター『くすりん』
 担当者 | 白岩 真弓
 TEL・FAX | 0537-73-6566
 MAIL | higashi-c.c@nifty.com
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/kusurin>



加茂地区コミュニティ協議会



活動の目的

加茂地区住民と各種活動団体が連携協力し主に交流事業を行うことを通じて地区住民の親睦と交流を深め、住みよい地域づくりを進めます。

活動の内容

文化祭、人形供養祭、ふれ愛スポーツ大会、父親学級・親子ふれあい活動、ゆうゆうサロン、生涯スポーツの推進、環境美化活動、青少年健全育成活動、防災活動

ひとこと PR

毎年11月下旬の日曜日に文化祭を開催しています。
加茂小体育館では絵画、写真、手芸品などの展示、芸能発表などで賑わい、地区センターではつきたてお餅の提供や新鮮野菜の販売などを行います。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・人形供養祭…地区の恒例行事であり、地域住民や大頭龍神社の協力を得て40年以上に渡り実施
- ・加茂地区文化祭…農協や商工会、小学校等と協力し、芸能、出展両部門で開催

今後協働したい分野



今後も地域や各種団体と連携し、住みよいまちを目指して継続的に活動して行きます。

● 団体情報

名 称 | 加茂地区コミュニティ協議会
代 表 者 名 | 長坂 節男
会 員 数 ・ 会 費 | 約50人・会費なし
主 な 活 動 日 | 通年
主 な 活 動 場 所 | 加茂地区センターなど（加茂地区内）

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市加茂5112 加茂地区センター
担 当 者 | 久保田 明治
T E L ・ F A X | 0537-36-0487
M A I L | kamo-c.c@nifty.com
H P | <https://www.kikucen.net/single-post/kamo-cc>



河城地区コミュニティ協議会



活動の目的

「笑顔いっぱい河城地区コミュニティ」をスローガンに、河城地区住民と各種団体などが連携協力して継続的に活動し、住みよいまちづくり、心豊かで穏やかな地域づくりを進めています。

活動の内容

フェスタ河城（旧称・地区センターまつり）、小学生の宿泊体験教室、健康まつり、健康ウォーキング、安全安心教室、軽スポーツ教室・交流会、文集「のびる河城」、昭和いきいきサロン

ひとこと PR

河城地区には菊川市内で一番高い山、火剣山（標高282.6m）があるほか茶畑や里山が多く、緑いっぱいの住みよい所です。自治会や各種団体と一体になって子どもからお年寄りまで皆で楽しむ行事を行っています。

協働の事例

- ・高齢者向け安全安心教室
- ・防災連絡員、防災隊長等を対象とした防災研修
- ・普通救命講習会
- ・フェスタ河城 ・健康ウォーキング

今後協働したい分野



規模の大小にかかわらず、住民参加の事業を展開する中で、常に住民同士の交流や地域の絆を深められるように心がけ、情緒豊かで笑顔溢れるコミュニティを作っていきたいと思えます。

● 団体情報

名 称 | 河城地区コミュニティ協議会
 代表者名 | 岡本 基孝
 会員数・会費 | 80人・会費なし
 主な活動日 | 毎月第3金曜 / 各種イベントは土日を活用
 主な活動場所 | 河城地区センター

● 問合せ

住 所 | 〒439-0009 菊川市吉沢451-1 河城地区センター
 担当者 | 田中 義隆・赤堀 浩史
 TEL・FAX | 0537-36-0681
 MAIL | kawashiro-chiku.c@nifty.com
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/kawashiro-cc>



町部地区コミュニティ協議会



健康講座

活動の目的

地域の持つ特性を活かし、安全で安心な明るい生活環境とまちづくりのために活動しています。

地域に必要な諸活動・広報活動を推進し、住民同士の親睦を図りながら『安全・文化・健康・福祉』の向上を目指しています。

活動の内容

令和5年度の活動（予定）○健康講座（毎月1回）菊川市長寿介護課の職員を講師に招き、「ふまねっと」を活用した全員参加型の講座です。○親子料理教室（年数回）地元子ども会を中心に、地元にお住まいのお父さん（調理師）を講師に迎え、親子で楽しく料理を作ります。○節分まつり（2月）地区内の有志の方から、鬼のお面の提供を受けています。通算32回目。

ひとこと
PR

コロナ禍のなか、従来の活動を休止していましたが、任意団体と地元子ども会から活動の申し出があり、部会制を排しての小さな第一歩がスタートしました。

協働の事例

健康講座：任意団体、地区センター利用団体と協働

親子料理教室：地元子ども会と協働

節分まつり：地区内子ども会、地区自治会、
菊川駅前交番と協働

すべての活動が、菊川市1%地域づくり活動交付金事業です。

今後協働したい分野



節分まつり

まずは、地区内で「顔見知り」を増やし、結果的に、防犯・防災にも役立てたいです。高齢化社会の今、元気なおばあちゃん、おじいちゃんをひとりでも多く育てたいです。

● 団体情報

名 称 | 町部地区コミュニティ協議会

代表者名 | 大林 秀年

会員数・会費 | 100人・会費なし

主な活動日 | 不定期

主な活動場所 | 町部地区

● 問合せ

住 所 | 〒439-0006 菊川市堀之内1500 町部地区センター

担当者 | 北内 通雄

TEL・FAX | 0537-36-0455

MAIL | tyoubu-c.c@nifty.com

H P | <https://www.kikucen.net/single-post/tyoubu-cc>



西方地区コミュニティ協議会



活動の目的

西方地区住民と各種活動団体が連携協力し継続的な活動を行うことにより、住みよいまちづくりを進めることを目的とします。

活動の内容

西方地区センター祭りでは、幼児からシニア世代まで地域の方が大勢集い、芸能発表を楽しみ展示作品を鑑賞します。恒例の打ち上げ花火は夏の風物詩となっています。地域住民の防災意識の向上のため、まちづくり出前行政講座を複数受講しています。その他、地域住民が気軽に声を掛け合える、安心安全な地域づくり、地域の絆づくりのために活動しています。

ひとことPR

従来の『センター祭り』や東遠学園主催が主催する『東遠まつり』への参加は、台風の影響や新型コロナウイルス感染拡大のために中止が続いていますので、新たな取り組み方を模索していきます。

協働の事例

【菊川市1%地域づくり活動交付金事業】

- ・「地区センター祭りまたは、地域交流会」、東遠学園主催の「東遠まつり」への模擬店を出展、菊川市健康駅伝競争大会への出場、「菊川市まちづくり出前行政講座」の参加
- ・きくがわ高校生まちづくりスクールと協働で「竹馬づくり」を開催



今後協働したい分野



自治会をはじめ、地域住民や市民活動団体等と連携を図り、安心安全で住みよい地域を目指して活動を継続・発展させていきたいです。

● 団体情報

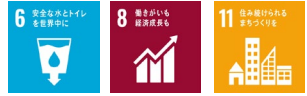
名称 | 西方地区コミュニティ協議会
 代表者名 | 田代重司
 会員数・会費 | 役員24名・会費なし
 主な活動日 | 通年
 主な活動場所 | 西方地区

● 問合せ

住所 | 〒439-0031 菊川市西方2300-1 西方地区センター
 担当者 | 田淵 訓久
 TEL | 0537-36-0682
 MAIL | nishikata-c.c@nifty.com
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/nishikata-cc>



平川地区コミュニティ協議会



活動の目的

地域が安全で住みよい環境を保ち続け、子孫に受け継がれ発展することを目標として活動しています。

活動の内容

- | | | |
|---------------|---------------|-------|
| ①行政への要望の集約と調整 | ⑤環境美化活動 | ⑨生産活動 |
| ②地域防災 | ⑥スポーツレクリエーション | ⑩女性の会 |
| ③地域福祉・保健衛生 | ⑦学習活動 | |
| ④青少年健全育成 | ⑧教育文化活動 | |

ひとこと PR

平川地区は外国人の居住比率が市内でも最も高いことから、多文化共生事業を積極的に行っています。ぜひ多くの市民の皆さんにお越しいただきたいと思ひます。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
(ひらかわ会館祭り、黒田家代官屋敷梅まつり、子ども昆虫展、サイエンス教室等の実施)
- ・青少年健全育成市民会議、虹の架け橋菊川小笠教室、NPO法人ミライとの連携により、外国人の子供を対象とした日本文化を伝える取り組みを実施



今後協働したい分野



今後も継続して協働事業を実施し、さらに発展させていきたいです。

● 団体情報

名 称 | 平川地区コミュニティ協議会
 代 表 者 名 | 黒田 淳之助
 会員数・会費 | 役員30人・会費なし
 主 な 活 動 日 | 毎月1回定例会実施 (不定)
 主 な 活 動 場 所 | ひらかわ会館

● 問合せ

住 所 | 〒437-1514 菊川市下平川1835 ひらかわ会館
 担 当 者 | 事務局長 佐藤 清宣
 T E L ・ F A X | 0537-73-1010
 M A I L | hirakawa-chiku.c@nifty.com
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/hirakawa-cc>



みなみやまコミュニティ協議会



みなみやまの子どもたちの七五三を祝う会

活動の目的

小笠南地区住民同士の親睦を深め、安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めます。様々な活動に地域の人が集まることで世代や国籍、居住年数を超えて顔見知りになり、声を掛けあう繋がりを作ります。また、災害時だけでなく日常生活における自助、互助、共助の地域力を高めていきます。

活動の内容

みなみやま会館まつり / 親睦グランドゴルフ大会 / 七五三を祝う会 / みなみやま昔めぐり / 食の生涯学習 / わくわくキッズ / 昭和の日こいのぼりコンサート / 南山これから倶楽部 / ゆうゆうサロン / 安全・安心の集い / みなみやま広報室 / T・Kみんなでスポーツ373 / 地域福祉事業（全13事業）

ひとことPR

小笠南地区の縁側(気軽に行ける、気軽に乗れる、気軽に話せるみんなの居場所)を目標に活動を続けています。地域のつながりが希薄になる中様々な交流の場(事業)を通して地域力を高め、だれもが安心して暮らせる安全なまちを地域住民みんなで作っていきます。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・小笠南地区自治会助成金
- ・菊川市社会福祉協議会地域福祉推進基礎組織育成事業

今後協働したい分野



みなみやま会館祭り（作品展示）

コミュニティ協議会活動の幅を広げるため、小笠南地区内だけでなく、市内外の多くの方々と協働していきたいです。

● 団体情報

名 称 | みなみやまコミュニティ協議会
 代表者名 | 曾根 久志
 会員数・会費 | 20人 活動団体 5・会費なし
 主な活動日 | 通年
 主な活動場所 | みなみやま会館他

● 問合せ

住 所 | 〒 437-1505 菊川市高橋3669-1 みなみやま会館
 担当者 | 赤堀 眞理
 TEL・FAX | 0537-73-6330
 MAIL | minami-c.c@nifty.com
 H P | <https://www.kikucen.net/single-post/minamiyama-cc>



みねだ地域づくり協議会



グランドゴルフ

活動の目的

ふれあい豊かな住みよい「みねだ」を目指して、地域の皆さんの参加による自主的で多彩な地域活動を進めます。

活動の内容

【協議会全体の事業】毎年11月開催の「みねだ会館祭り」

【その他】①広報部会：協議会の対外広報活動や情報発信

②地域学習・文化部会：みねだの自然・伝統風習・固有の文化などに関する事業

③スポーツ・レクリエーション部会：トリムバレーやグランドゴルフなど

④地域福祉・健康部会：みねだサポーターによる独居高齢者の見守りや高齢者の社会参加応援など

⑤安全・環境部会：防災、防犯や美化活動など安全で快適な環境の整備

ひとこと
PR

合言葉「出会い ふれあい 生きがい」

地域住民の交流の場をつくり、共に学び合い、笑顔あふれるひとときを過ごすことで、「地域の絆づくり」に一役買おうと取り組んでいます。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・みねだ会館まつり（嶺田地区自治会）
- ・協議会地域福祉健康部会事業（サポーターみねだ・菊川市社会福祉協議会）

今後協働したい分野



各種事業実施に当たっての人集め（スタッフ・参加者）や経費面での協力支援。

● 団体情報

名 称 | みねだ地域づくり協議会

代表者名 | 武田 修

会員数・会費 | 約100人(役員18人・会員80人)・会費なし

主な活動日 | 毎月第3金曜日（定例役員会）

主な活動場所 | 嶺田地区コミュニティセンター（みねだ会館）

● 問合せ

住 所 | 〒437-1522 菊川市嶺田1273

担当者 | 松下 昇

T E L ・ F A X | 0537-73-3737

MAIL | mineda-c.c@nifty.com

H P | https://www.instagram.com/mineda_3737/



横地コミュニティ協議会



活動の目的

みんなで広げよう地域の輪・和・話の基で横地地区の老若男女が健康で健全な地域づくりを推進し、諸活動を通して各世代の交流と親睦融和を図ることを目的とします。

活動の内容

コミ協・自治会を中心とし、各委員会活動を基盤にした活動を実施。地区センターまつり・体育祭・生涯学習のケーキ作り、正月飾り・スポーツ委員の横地オリンピック若草子供会・青少年健全育成会・父親学級・スポーツ少年団・JA農園・グランドゴルフ・いきいきサロン等々の活動をしています。

ひとこと PR

横地地区では、地元の横地・保育園、小学校をはじめ小笠高校と連携して活動し、懇親を深め、広げよう地域の輪・和・話で地域づくりを推進しております。

協働の事例

- ・菊川市1%地域づくり活動交付金事業
- ・七重会は社会福祉活動として高齢者に食事を提供している。小笠高校の生徒がボランティアの一環で参加し、料理を作り高齢者のご自宅までお手紙付きで届けている。

今後協働したい分野



菊川西中学校のボランティア活動（センターまつり）小笠高校（七重会の給食配給・センターまつりへの参加）を通じて、横地地区の活性・心優しい“おもてなし”を提供頂きたいです。

● 団体情報

名 称 | 横地コミュニティ協議会
 代表者名 | 横山 宣正
 会員数・会費 | 役員6人・サポーター5人・会員数571世帯
 主な活動日 | 通年
 主な活動場所 | 横地地区センターなど（横地地区内）

● 問合せ

住 所 | 〒439-0025 菊川市土橋28(横地地区センター住所)
 担当者 | 匂坂 一秋
 TEL・FAX | 0537-35-3352
 MAIL | yokoji-c.c@nifty.com
 HP | <https://www.kikucen.net/single-post/yokoji-cc>



六郷まちづくり協議会



活動の目的

「笑顔があふれるまち“六郷”の実現を目指して」六郷地区住民の絆を多様化し深める活動を推し進め、各種団体と連携協力して、継続的な活動を行っていきます。

活動の内容

- ・地域の親睦を図るイベントの開催
- ・地域間の交流を促進する活動
- ・地域の生活環境を向上する活動
- ・高齢者が生き生きと活動するまちづくり
- ・学び合う喜びに満ちた環境づくり
- ・住民への確実で多様な広報活動

ひとこと PR

六郷まちづくり協議会は、まちづくり活動がさらに活発に、より効果的に繰り広げるための核になる組織として、まちづくりの主役である地域の皆さんとともにがんばっていきます。

協働の事例

- ・地域内の団体が主催する「春休み、夏休み、冬休みの長期休暇子供学習会」、「居場所カフェ「ここくる」、 「こども食堂」の運営を支援しています。
- ・青葉台地区において、月2回の朝市の開催を地元ボランティアが支援し、朝市の準備とふれあいサロンを実施しています。



今後協働したい分野



既存事業の更新あるいは、新規事業の実施について、経費面、交付金処理についてまちづくり協議会が支援し、協働事業の拡大を目指したいです。

● 団体情報

名 称 | 六郷まちづくり協議会

代表者名 | 藤田 哲也

会員数・会費 | 90人・会費なし

主な活動日 | 原則として月1回の企画幹事会

主な活動場所 | 六郷地区内

● 問合せ

住 所 | 〒439-0031 菊川市本所2406 六郷地区センター

担当者 | 六郷地区センター事務長 杉山 春男

T E L | 0537-35-3459

MAIL | rokugou-chiku.c@nifty.com

H P | <https://65mdc.org/>





菊川市販わいづくり事業 チャレンジキッチン 「軽キッチンカーシェアリング事業」

協働の事例

キッチンカーシェアリングは、初期投資費用や各種申請許可手続き、維持経費を気にせず出店可能です。イベントへのスポット出店、商品のマーケティング調査、仕込みから販売までのスキーム体験 など、手軽にご利用頂く事で、菊川市内が更に賑わい、地域活性化へと繋げる事が目的です。
協働先：静岡県立小笠高等学校（小さな収穫祭）、地域おこし協力隊 大山智世さん（地域産物の販路開拓）

MESSAGE

弊社はキッチンカーシェアリング事業を通じて本業・副業に限らず、菊川市内で飲食、キッチンカー事業を検討されている皆様の「チャレンジする気持ち」を応援しております。

所在地 | 〒439-0019 菊川市半済672-6
TEL/FAX | 0537-29-6664 / 0537-36-0057

担当者 | 宇佐美 竜一
MAIL | mail@carshop-idea.jp



きくがわサンカノーチャレンジプロジェクト

協働の事例

イツワ不動産は「菊川市内で起業・創業を目指す方（学生可）」が企画した事業を、菊川駅前にある「サンカノー・シェアスペース菊川」にて行なう起業チャレンジを応援します。駅前で行なうことにより、創業支援だけでなく駅周辺の賑わい創出、そこから生まれる新たなビジネスモデル・シティプロモーション事業等、「官民商金」連携事業を作り出すことを目的としています。

MESSAGE

チャレンジショップ大歓迎!! 起業への第一歩をサンカノーで叶えませんか？

所在地 | 〒439-0006 菊川市堀之内1214
TEL/FAX | 0537-36-6431 / 0537-36-6433

担当者 | 白畑 真美
MAIL | info@itsuwa-f.com





「千框」を守るボランティア

協働の事例

(株)沖開発は毎年菊川市上倉沢に位置する棚田「千框」を守るボランティアに参加させてもらっています。草刈や重機作業の活動で、この貴重な棚田を今後も守っていくことに協力していきたいです。

MESSAGE

(株)沖開発は菊川市で土木・建設業、不動産業を営む地域密着の会社です。設立から30年、地域社会に育てて頂いた30年から、発展に貢献していく30年へ。これからも地域社会の発展のため果敢に挑戦し続けてまいります。

所在地 | 〒439-0023 菊川市三沢119番地
TEL/FAX | 0537-36-3361 / 0537-36-3317

担当者 | 沖 寛貴
MAIL | okikaihatsu@po3.across.or.jp



建設業を通じた地域社会の安心・安全な良い街づくり

協働の事例

株式会社 落合組では、建設事業に携わる企業として、社員による地域の中学校への除草奉仕活動や授業への参加、文化活動団体への事業協賛を積極的に行っております。

MESSAGE

当社は設立以降「地域の信頼」を会社の基本理念として静岡県菊川市、およびその周辺市町において官庁・民間等の様々な建設工事を施工してまいりました。安心と安全の技術で21世紀を『建設』致します。

所在地 | 〒439-0018 菊川市本所1244
TEL/FAX | 0537-35-3261 / 0537-36-5837

担当者 | 落合 大泰
MAIL | info@ochiaigumi.com





未来に残す安全と豊かな暮らしのお手伝い

協働の事例

わたしたちは、消防や警察と連携し、災害訓練場として資材置場等を提供させて頂いています。そのほか、応急手当講習受講とAED設置により応急手当協力事業所に認定され、こども110番など、地域密着型企业として地域のみなさまの安心を支える活動を積極的に行っています。

MESSAGE

わたしたちは、菊川市で創業60余年の総合建設企業です。土木工事、建築工事を主軸に、国や県、市との災害協定を締結し、みなさまに愛される企業としてあらゆる災害や変化に向き合い続けることを理念に、菊川市のインフラを守っています。

所在地 | 〒439-0006 菊川市堀之内609-1
TEL/FAX | 0537-36-0151 / 0537-36-0140

担当者 | 清水 唯衣
MAIL | info@oharagumi.co.jp



物づくりワークショップ

協働の事例

カスヤ建築株式会社では地域の皆様に物づくりの楽しさを伝える為に、ワークショップ・木工教室を開催しています。大人からお子様まで沢山の地域の皆様に作る喜びを感じて頂ければと思います。特に近年は子供達の学び場が少なくなっています。将来、技術者としてお仕事を頂き、菊川市を支えるきっかけとなれば嬉しいです。

MESSAGE

弊社は建築大工・物づくりの技術にて皆様の暮らしを守り、明るい未来創りを目指しています。地域では小中学校への職業教育等、子供達の社会勉強にも貢献します。

所在地 | 〒437-1522 菊川市嶺田468
TEL/FAX | 050-5213-0551

担当者 | 粕谷 友一
MAIL | kasuyakenchiku@outlook.jp





地域情報誌「暮らしタイムス」の発行

協働の事例

地域の情報をより多くの人たちに届けるため、新聞の折込も利用しています。また、地域のスーパーや書店、ドラッグストア、図書館などの公共施設、掲載店、協力店などが設置に協力して頂いています。地域の主要な場所での設置で、地域に出かける楽しさと利便性が高まるように心がけています。また、暮らしタイムスを見て、地域の店舗を利用して頂けるため、地域の経済効果を高めています。

MESSAGE

今後も大手にはない、また民間企業だからできる地域に根ざした行動で、より多くの需要を作っていきたいです。

所在地 | 〒436-0086 掛川市宮脇248-1
TEL/FAX | 0537-62-2277 / 0537-24-0279

担当者 | 杉山 悟
MAIL | info@love-life.co.jp



菊川ジュニアビレッジ

協働の事例

小中学生が農業ビジネスを通して地域課題の解決にチャレンジしています。自分たちが育てたハーブと菊川市産の和紅茶をブレンドした「本気のハーブティー」を作り販売しています。子どもたちは活動を通して、課題解決力や責任感など「生き抜く力」を身につけています。

* 2016年度から3年間、菊川市からの委託事業として実施。
* 茶業協会や市内福祉施設のご協力のもと、販売活動や商品企画を実施。
* 市民団体と合同で、企業プログラムの受け入れを実施。

MESSAGE

小中学生は1年間を通して、栽培から商品企画、販売を経験します。自分のアイデアが形になる・お客様に喜んでいただける体験は、とても達成感があります。

所在地 | 〒421-0407 牧之原市布引原1076-2
TEL/FAX | 080-3528-1837

担当者 | 村田 和美
MAIL | support@global-ds.co.jp





塗装でできる地元へ恩返し

協働の事例

サイノウ塗装では塗装でできる地元への恩返しとして、保育園・幼稚園・小学校などで遊具などのボランティア塗装を年に1回程度、行っています。

MESSAGE

地元、菊川市で僕達サイノウ塗装がお役に立てることがありましたら、お気軽にお声かけ下さい。子供たちとのペンキ塗り体験なども面白そうですね。

所在地 | 〒439-0022 菊川市東横地208-1
TEL/FAX | 0537-29-5391 / 0537-29-5392

担当者 | 齋能 卓
MAIL | info@magokoro-tosou.com



ものづくりや科学に興味がある 学生を増やす活動

協働の事例

日東工業では、中学校や高校での講演会や、地元学生の工場見学受け入れを行っています。他にも、電気の知識を生かして、小学生向けに電気を楽しく学ぶワークショップを行っています。事例：2022年『常葉菊川中高校生と学ぶことも科学教室with日東工業』

MESSAGE

工場では、電気を使うところに必要となる製品（分電盤など）を製造しています。学校での講演会・出前授業や、クラス単位の工場見学など、お気軽にご相談ください。

所在地 | 〒439-0037 菊川市西方3番地
TEL/FAX | 0537-35-3211 / 0537-36-3726

担当者 | 熊切 壮文
MAIL | ta.kumakiri@nito.co.jp





環境にやさしいアルミフレームを 家庭や世界の工場に

協働の事例

SUS株式会社では、再生可能なアルミ素材を活用し、家庭用DIYなどに使うアルミフレームから、ロボット 架台、待合室や喫煙ブースなどの家具・建材に至るまで 地元の菊川から世界に提供し、お客様の課題解決に貢献 しています。また、地元高校生の工場見学や静岡科学館 くるくるの科学技術を紹介するイベントにも参加し、地元 交流も活発に行っております。

MESSAGE

SUSは、地元の皆様に支えられ令和4年に30周年を迎えました。 今後は「アルミが世界を変える」をテーマに新しい時代を切り拓いてまいります。 これからもSUSは進化し続けますのでご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

所在地 | 〒439-0037 菊川市西方53
TEL/FAX | 0537-35-0222 / 0537-35-0223

担当者 | 笹川 俊之
MAIL | sasagawa@sus.co.jp



移動販売

協働の事例

買物困窮地域、自宅から外出困難な高齢者の方に移動販売車により、指定地域、ご自宅に伺い自分の目で見ながら買い物を楽しんでもらっています。 ご要望により買い物代行も受け賜われます。 是非、ご連絡ください。

MESSAGE

各地区、各団体の集会后、スポーツ大会、各イベントの開催時にも出店して喜ばれています。 是非、ご連絡ください。

所在地 | 〒439-0037 菊川市西方2544
TEL/FAX | 0537-36-3509 / 0537-35-0515

担当者 | 戸塚 正



税理士「杉山重人」のNPO相談会

協働の事例

税理士法人アップル菊川事務所は、社会貢献活動の一環として、市民協働センターにてNPO会計相談会を無料で開催しています。団体運営の悩みのひとつでもある会計書類の作成方法など、気軽に相談してみたいかがでしょうか。

MESSAGE

NPO法人の会計や税務に関する相談に応じます。お気軽にお問合せください。

所在地 | 〒439-0018 菊川市本所1529番地の1
TEL/FAX | 0537-36-4558 / 0537-36-4702

担当者 | 杉山 重人
MAIL | apple-kaikei@tkcnf.or.jp



小学生向け「お片付け」「防災」ワークショップ

協働の事例

あい設計室では、社会貢献事業の一環として小学生を対象に「お片付け」「防災」のワークショップを行っています。ワークショップでは、クイズや実際に自分の手を動かして体験をし、楽しく学びます。物作りを通して、子どもの自己管理能力や生活満足度について考えてもらうきっかけづくりが目的です。

MESSAGE

あい設計室は、住宅設計・店舗設計・お片付けサポート・インテリアコーディネートなどの業務を行っています。災害の備蓄収納のアドバイスや親子向けお片付け教育支援活動、DIYワークショップを通して地域社会に貢献していきます。

所在地 | 〒437-1522 菊川市嶺田1645
TEL/FAX | 0537-73-4976 / 0537-73-7305

担当者 | 鈴木 あいか
MAIL | aisekkei.suzuki@gmail.com





地域密着なイベントの開催

協働の事例

菊川文化会館アエルでは、世代や環境を超えた繋がりを地域の皆さんに提供できるイベント創りを行っています。アコースティックフェスティバル、家族で楽しめる演劇鑑賞やワークショップ盛りだくさんの「アエルこどもサマーフェスティバル」の開催。秋には「アエルお月見コンサート」を通し、日頃の文化活動の発表の場を提供しています。

MESSAGE

バイクミーティングイベントの開催の手助けや、バンドコンサートの運営の相談なども行っています。また、アエルのイベントと一緒に盛り上げてくださる方がいましたら、ご協力をお願いいたします。みなさんと、芸術・文化を通して地域を盛り上げるよう貢献していきます。

所在地 | 〒439-0018 菊川市本所2488-2
TEL/FAX | 0537-35-1515 / 0537-35-1517

担当者 | 小林 裕美
MAIL | kobayashi@kikugawa-ael.jp



行政書士「滝井浩平」のNPO相談会

協働の事例

滝井浩平行政書士事務所は、行政への許認可や届出などの代理・代行から、NPO法人設立に関する書類作成のアドバイスなど幅広い業務をおこなっています。また社会貢献活動の一環として、市民協働センターにて「NPO相談会」を無料で開催しています。NPO法人の設立や書類の作成方法など、明るく気さくな滝井さんに相談してみたいかがでしょうか。

MESSAGE

NPO法人の設立に必要な定款などの相談に応じます。お気軽にお問合せください。

所在地 | 〒439-0019 菊川市半済1799-1
TEL/FAX | 0537-29-8109 / 0537-29-8110

担当者 | 滝井 浩平
MAIL | k.takii@star.bbexcite.jp



菊川市市民協働センター



菊川市市民協働センター（きくせん）は「地域で何かやってみたい」と活動を考えている人や、すでに活動を行っていて悩みや課題を抱えている人のための出会いと交流の場です。

『出会いつながり、未来広がる協働センター』をモットーに、皆さまの市民活動をサポートする身近な相談役として、また活動を広げるためのつなぎ役として支援を行っています。

小さなことでも構いません。お気軽にご相談ください。



菊川市市民協働センターとは：菊川市が設置し、NPO 法人アートコラールきくがわが受託・運営する公設民営の施設。(2016年～/2020年3月プラザきくるへ移転)

地域で活動してみませんか？ あなたの「やってみたい！」を応援します



きくがわ灯りの散歩道 on ハロウィーン



みんなのアソビバ & 小さな収穫祭



中高生 NPO 体験セミナー

まちづくりの多様な主体（NPO・学校・企業・行政）が連携する機会を提供し、協働によるまちづくりを推進します。市民活動に関心のある方、地域で協働のパートナーをお探しの方はぜひご相談ください。

協働の事例

- ・きくがわ灯りの散歩道 on ハロウィーン（アートイベント）
市民活動団体 × 小笠高校 × ブラジル人学校 × 子ども会 × 企業 × 行政
- ・みんなのアソビバ & 小さな収穫祭（高校生販わい事業）
常葉大菊川高校 × 小笠高校 × NPO 法人 × 社会福祉法人 × 大学生 × 行政

菊川市市民協働センター INFORMATION

開館時間 平日 9:00 ～ 18:00
(休館 土日祝・年末年始)

所在地 〒439-8650
菊川市堀之内 61 プラザきくる 2 階

TEL/FAX 0537-35-2220

MAIL kikucen1@sage.ocn.ne.jp

H P <https://www.kikucen.net>

協働センターでできる 5 つのこと

1

【聴く - 相談】

日常的に市民活動の様々な相談に応じています。地域で活動を始めたい人や団体の運営や資金調達など、お気軽にご相談ください。また行政書士や税理士などによる専門的な相談会も開催しています。ご希望の方はぜひご利用ください。



2

【学ぶ - 講座・セミナーへ参加】

中高生からシニアまで幅広く、地域活動に興味のある方々へ向けた様々なセミナーを開催しています。お気軽にご参加ください。

- ・地域の NPO 活動を体験！「中高生 NPO 体験セミナー」
- ・高校生のアイデアをまちづくりに！「高校生まちづくりスクール」



3

【つなぐ - 協働・マッチング支援】

さらなる市民活動の活性化と市民協働の推進を目指して、市民・市民活動団体・学校・企業・行政のマッチング支援を行っています。また、企業と地域との連携につながる CSR の促進や、参加者同士の気軽な交流の場「ランチミーティング」や「夕暮れカフェ」を開催。



4

【広げる - 情報発信】

活動の広がりが十分なものとなるよう、広報紙「きくせん通信」の発行やホームページ・フェイスブック・LINE による定期的な情報発信を行っています。また「きくせん協働ガイドブック」の発行等、地域活動に興味のある方へよりわかりやすい情報を提供しています。



5

【賑わう - プラザきくるの賑わい創出】

賑わい創出の核となる庁舎東館「プラザきくる」。プラザきくる多目的エリアやきくる広場、グリーンモール等を活用して、イベントや新たな活動の実施に向けた支援を行うことで、地域の賑わい創出につながります。



市民活動団体登録について

市民協働センターでは、菊川市を拠点に活動する市民活動団体の支援や活動を広げるきっかけづくりを目的に、「市民活動団体登録制度」を設けています。

登録はとても簡単です。活動を広げるためにぜひご活用ください。

団体登録していただくメリット

1

イベントや講座などの情報発信・収集ができます

センター広報紙「きくせん通信」をはじめ、ホームページ、フェイスブック等でイベントや講座のPRができます。また、他団体のイベント情報や助成金情報をメールで受け取ることができます。

2

登録団体間の交流が図れます

「きくせん交流会」「NPO 交流会」など登録団体に向けたイベントに参加することができます。登録団体間の気軽な交流、連携を促進し、活動の幅が広がるよう支援します。

3

センターのホームページやガイドブックに団体情報を掲載します

団体の基本情報や活動内容をホームページ「きくせん.net」の登録団体のご紹介ページに掲載します。また協働ガイドブックにも情報を掲載します。市民活動に興味のある方やこれから活動したい方に向けて、自分たちの活動を紹介できます。

登録の主なポイント

- ・菊川市において公益的な活動をしている団体などが対象です。
- ・団体登録申請書、会員名簿、規約（定款）等を提出してください。



市民活動団体登録要項と登録団体シートをダウンロードできます。
左のQR か下記 URL から登録要項の詳細をご確認のうえ、提出してください。
<https://www.kikucen.net/civic-activity-1>

菊川市市民協働センター運営団体

特定非営利活動法人 アートコラールきくがわ

「非営利組織評価センター（JCNE）」による
グッドガバナンス認証団体



「出会いとつながりをデザイン」をモットーに、中間支援団体として市民・市民活動団体と、行政・企業・学校などとの協働をコーディネートすることにより、まちの活性化につながる活動を支援します。<https://ackikugawa.net>

<形態別> 市民活動団体 掲載一覧

NPO 法人

P

1	NPO 法人 アートコラールきくがわ	54
2	NPO 法人 うまのあと	38
3	認定 NPO 法人 キーパーソン 21 チーム静岡	19
4	NPO 法人 菊川市体育協会	73
5	NPO 法人 菊川まちいき	53
6	NPO 法人 傾聴・お話しボランティア	6
7	認定 NPO 法人 災害救助犬静岡	39
8	NPO 法人 里山再生クラブ	40
9	NPO 法人 しずおか	20
10	NPO 法人 静岡県教育フォーラム	21
11	NPO 法人 しずおかビジネス支援パートナーズ	56
12	NPO 法人 小規模多機能ホームようこそ	7
13	NPO 法人 スポーツ・フューチャー	74
14	NPO 法人 生活支援施設かすみ草	22
15	NPO 法人 せんがまち棚田倶楽部	41
16	NPO 法人 ソヒゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会	23
17	NPO 法人 ハートあんどハート菊川	8
18	NPO 法人 ベース・キャンプ	9
19	NPO 法人 わかもののみち	57
20	NPO 法人 COCO	10
21	NPO 法人 KFC	75

任意団体

P

1	青葉台文化交流の会	76
2	生き物いっぱい菊川アカデミー	42
3	炎衆北斗 TRIBE	43
4	エア・ピックス	58
5	小川端花の会	44
6	奥横地こどもエコクラブ	24
7	おやじ倶楽部	25
8	加茂地区防災女性の会	45
9	環境菊川野鳥の会	46
10	菊川災害ボランティアコーディネーター	47
11	菊川市国際交流協会 (KIFA)	26
12	菊川市政を考える会	59
13	菊川市戦争体験を伝える会	77
14	菊川市地域医療を守る会	11
15	菊川市福祉マップづくり委員会	12
16	菊川市ボランティア連絡協議会「ゆう & あい菊川」	13
17	菊川少年少女合唱団	27
18	菊川だれでも食堂	60
19	菊川地域振興フェスティバル実行委員会 (team439)	61
20	菊川 de あえる TV	62
21	菊川ナビゲーター	63
22	きくがわ未来会議	64
23	菊川要約筆記 たんぽぽ	14
24	菊川ライオンズクラブ	65
25	菊川歴史クラブ	78
26	キクルデツクル	79
27	くわひとつ	48
28	劇団静岡県史	80
29	子育てサポーターばればれ	28
30	子育てサポートりぼん	29
31	コミセン男の料理	66
32	さくらんぼ	15

33	スノードロップ菊川	30
34	青少年健全育成市民会議六郷支部	31
35	そばづくりクラブアグリろくごう	67
36	たねあかり	49
37	田んぼアート菊川実行委員会	68
38	潮海寺まちづくり推進協議会	69
39	ちょっといい旅	16
40	つながる菊 Café プロジェクト	32
41	花咲くあおばだい	50
42	パソコン寺子屋	70
43	防災士菊川市委員会 (ふじのくに防災士菊川支部)	51
44	牧之原生き生きサロン	17
45	ママと子どものための交流会	33
46	やなぎ文庫	34
47	ゆうゆうサロン	18
48	横地城跡運営協議会	52
49	わくわく学習会	35
50	琳明書道パフォーマンス部	71
51	BRN(バイクレスキューネットワークきくがわ)	53
52	CHA 柱レクリエーション	81
53	CLUB Dads	36
54	JPCA 家庭教育講座講師会	37
55	FON きくがわ本旅図書室	72
56	TOMO☆PROJECT	82

コミュニティ協議会

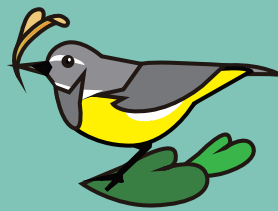
P

1	内田地区コミュニティ協議会	83
2	小笠東地区コミュニティ協議会	84
3	加茂地区コミュニティ協議会	85
4	河城地区コミュニティ協議会	86
5	町部地区コミュニティ協議会	87
6	西方地区コミュニティ協議会	88
7	平川地区コミュニティ協議会	89
8	みなみやまコミュニティ協議会	90
9	みねだ地域づくり協議会	91
10	横地コミュニティ協議会	92
11	六郷まちづくり協議会	93

企業の社会的責任・CSR

P

1	株式会社アイデア	94
2	株式会社イツワ不動産	95
3	株式会社沖開発	95
4	株式会社落合組	96
5	株式会社小原組	96
6	カスヤ建築株式会社	97
7	株式会社グリーンバード	97
8	グローバルデザインスクール株式会社	98
9	サイノウ塗装株式会社	98
10	日東工業株式会社	99
11	SUS 株式会社	99
12	有限会社トスカル ローソン菊川西方店	100
13	税理士法人アップル菊川事務所	100
14	あい設計室	100
15	菊川文化会館アエル	101
16	滝井浩平行政書士事務所	101



発行 菊川市市民協働センター

〒439-8650 菊川市堀之内 61 プラザきくる 2 階
TEL/FAX 0537-35-2220
E-MAIL kikucen1@sage.ocn.ne.jp
HP kikucen.net
Facebook facebook.com/kikucen/
Insta @kikucen

